



上手にできるかな

1月11日(木)は市民会館、12日(金)・13日(土)はしんた21で開催した食育おやこ料理教室『モーッと登別を食べよう』（市・登別市食生活改善推進員協議会主催）に3日間で計28組の親子が参加し、登別市食生活改善推進員の協力を得ながら、親子での調理を楽しみました（関連記事17ページ）。

もくじ

登別市嘱託員・臨時職員募集	8
水道事業のこれから	11
市営住宅入居者募集	13
くらし・子育て健康・おでかけ	18
地域だより	33
議会だより	34

市の仕事と私たちの暮らし

市は、私たちのまち『のぼりべつ』が、『住みつけたい、住んでみたいと思える魅力あるまち』となるよう、さまざまな事業を展開しています。
今号では、平成29年度に行った主な事業についてお知らせします。
※各事業費は2月1日現在の予算額です。

事業の一部を紹介するよ



登別市PRキャラクター
ともしもくん

平成29年度の 主な事業（もくじ）

- 1 総合防災訓練… 2
- 2 認定こども園の防犯対策強化… 3
- 3 特定不妊治療費助成事業… 3
- 4 鷺別児童館の移転… 3
- 5 日本工学院北海道専門学校連携事業… 3
- 6 移動図書館車の更新… 4
- 7 2020東京オリパラで夢を育むスポーツ推進事業… 4
- 8 市史編さん事業… 4
- 9 市役所本庁舎などの改修… 5
- 10 ふるさとまちづくり応援寄附金… 5
- 11 消防支署新庁舎の建設… 5
- 12 高規格救急自動車の更新… 5
- 13 道路排水対策事業… 6
- 14 市道舗装排水整備事業… 6
- 15 市民が育む登別観光事業… 6
- 16 創業支援事業… 7
- 17 クリニクルセンターの運営管理・中間改修… 7
- 18 登別市への移住・定住の促進… 7

防災

① 総合防災訓練

▶問い合わせ 総務グループ
(☎⑧1130)

事業費
235万
1千円

総合防災訓練は、大規模な災害に備え、防災意識の向上を図ることなどを目的に、市民や関係機関、市が一体となって、2年に1度、実施しています（平成27年度は悪天候により中止）。

平成29年9月30日(土)に実施した総合防災訓練は、大津波警報が発表されたことを想定した『津波避難訓練』と炊き出しなどの実践的な活動を想定した『会場実動訓練』の2部構成で行い、関係団体ら約500人が参加しました。



▲要救助者役を搬送する消防職員

子育て

③ 特定不妊治療費助成事業

▶問い合わせ 健康推進グループ
(しんた21内・☎0100)

事業費
350
万円

子どもを授かりたいと望む夫婦が、特定不妊治療を受けたときの経済的負担を軽減するため、北海道が行う特定不妊治療費の助成に上乗せをして、治療費の一部を助成しています。



・平成29年12月末現在の交付実績…36人(延べ人数)
※申請方法など詳しくは市公式ウェブサイトをご覧ください。
(<http://www.city.y.noboribetsu.lg.jp/docs/2017032900039/>)



子育て

② 認定こども園の防犯対策強化

▶問い合わせ 子育てグループ
(☎05634)

事業費
607万
5千円

子どもたちの安全安心を守るため、国の認定こども園施設整備交付金を活用し、認定こども園を運営する学校法人に対して、防犯カメラとフェンスの設置費用の一部を補助します。



- ・防犯カメラの設置…2施設
- ・フェンスの設置…1施設



子どもたちの安全を守るため、対策が進められているよ

子育て

④ 鷺別児童館の移転

▶問い合わせ 子育てグループ
(☎05634)

事業費
1億2,703万
2千円

鷺別児童館は、18歳までの子どもたちがゲームや運動、工作など、仲良く安全に遊ぶことができる放課後の子どもの居場所づくりを目的とした施設として、多くの子どもたちが活用してきましたが、老朽化などにより、平成30年1月、鷺別小学校の隣接地に新たな建物を建設しました。

この施設には『放課後児童クラブ』や『子育て支援センター』を併設し、0歳から18歳までの子どもの育みを支える機能を集約した子育て施設となるよう整備を進めています。

鷺別児童館と放課後児童クラブは2月26日(月)から、子育て支援センターは4月2日(月)から供用を開始する予定です(関連記事27ページ)。



▲鷺別小学校の隣接地へ移転し、子どもと保護者をこれまで以上に支える施設となる新鷺別児童館



教育

⑤ 日本工学院北海道専門学校連携事業

▶問い合わせ 総務グループ
(☎01130)

事業費
869
万円

日本工学院北海道専門学校との包括連携協定に基づき、同校が行う学生の確保や学校の魅力を向上させる取り組みなどに対し、支援を行っています。

平成29年度は、観光産業の人材育成のために新設した『観光ビジネスコース』に入校した外国人留学生が居住する寮費相当額を新たに補助しています。



▲専門的な知識と技術を習得することができる日本工学院北海道専門学校

教育

⑥ 移動図書館車の更新

▶問い合わせ 市立図書館
(☎⑥4324)

『こぐま号』の愛称で親しまれている移動図書館車は、図書館や配本所から離れた地域に住んでいる皆さんにも図書館サービスをご利用いただけるよう、幅広い種類の本を積んで市内全域を巡回しています。

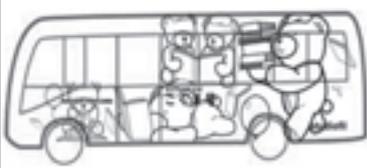
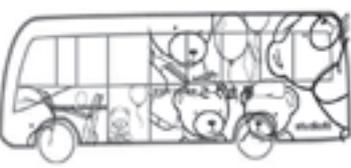
今年度、室蘭信用金庫の創立100周年を記念して、購入費用の一部を寄附いただき、車両を更新します。

2月9日(金)まで、市内在住の小学生と幼稚園、保育所に通う子どもたちを対象に、車両のデザインと新キャラクターの名前を決める投票コンテストを実施しています。

3月上旬には、新たなデザインの車両に一新する予定です。

事業費

1,373万
2千円

①バス外観デザイン投票(1つだけえらんで□の中に○をつけてください)	
<input type="checkbox"/> バス外観デザイン 案1	<input type="checkbox"/> バス外観デザイン 案2
	
<input type="checkbox"/> バス外観デザイン 案3	②新キャラクターネーミング投票
	1つだけえらんで□の中に○をつけてください
	<input type="checkbox"/> ぶっくま <input type="checkbox"/> ほんたくん <input type="checkbox"/> ぶっくん <input type="checkbox"/> よむペアちゃん <input type="checkbox"/> くまぼん <input type="checkbox"/> くまのくーちゃん
<input type="checkbox"/> 豊別市立図書館(本館) <input type="checkbox"/> 室蘭信用金庫豊別支店 <input type="checkbox"/> 室蘭信用金庫若草支店	<input type="checkbox"/> 室蘭信用金庫豊別支店 <input type="checkbox"/> 室蘭信用金庫豊別支店 <input type="checkbox"/> 室蘭信用金庫若草支店イオン豊別出張所

▲バス外観のデザインは3案から、新キャラクターの名前は6案から子どもたちの投票で決定

教育

⑦ 2020東京オリパラで夢を育むスポーツ推進事業

▶問い合わせ 社会教育グループ(☎⑥1129)

2020(平成32)年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて、市民のスポーツに対する興味や関心を高めるとともに、スポーツを通じて、さまざまなことに挑戦したいという子どもたちの夢を育むことができるよう、2016(平成28)年度から実施しています。

2017(平成29)年度は、10月1日に総合体育館で、2008(平成20)年の北京オリンピックのバドミントン日本代表である小椋久美子さんによるトークショーや実技指導、模範試合を開催しました。

事業費

100
万円



▲オリンピックの舞台に出場したときの経験について話す小椋さん(右)



▲効果的な体の使い方について説明する小椋さん(中央)



▲模範試合で小椋さんと対戦を行った子どもたち

まちづくり

⑧ 市史編さん事業

▶問い合わせ 市史編さんグループ
(☎⑥6039)

ふるさと『登別』に関する写真や各種記念誌などの歴史的な資料を整理・保存するとともに、先達の足跡をたどり、後世に長く引き継いでいくため、新しい市史の編さんに取り組んでいます。

新しい市史は、市制施行50周年を迎える2020(平成32)年度に発行する予定です。

事業費

171
万円



▲市民の皆さんから地域の昔について話を伺った座談会

まちづくり

⑨ 市役所本庁舎などの改修

▶問い合わせ 総務グループ
(☎01130)

事業費
3,143万
2千円

市役所本庁舎は、昭和36年の建設以降、昭和49年に増築を行い、現在の施設となっていますが、建築当初から50年以上経過していることから老朽化が進み、外壁の劣化や窓枠の歪み、雨漏りなどの問題が生じていることから、本庁舎の正面外壁や窓枠の改修工事などを実施しました。



▲安全に利用できるよう最低限の修繕を行った本庁舎

消防

⑪ 消防支署新庁舎の建設

▶問い合わせ 消防本部
総務グループ (☎09611)

事業費
8,049万
3千円

登別支署と登別温泉支署を統合した新庁舎を中登別町に建設し、地域に住む市民の皆さんや登別を訪れる多くの観光客が安全安心に暮らし、滞在することができるよう消防体制の強化を図ります。

平成29年度は建設するための用地を10月に取得し、現在は基本設計、実施設計を行っています。供用の開始は2020(平成32)年10月を予定しています。



まちづくり

⑩ ふるさとまちづくり応援寄附金

▶問い合わせ
総務グループ
(☎01130)

平成29年12月末現在の寄附金額
1億2,174万5,500円
返礼品などにかかる事業費
8,628万円

ふるさとまちづくり応援寄附金は、いただいた寄附金を財源として生かすだけでなく、返礼品を通じて登別市の魅力を発信する機会でもあることから、より多くの方に利用してもらうため、返礼品の追加やふるさと納税を取り扱うウェブサイトへの掲載を増やしました。

寄附金の受け付けについては、従来のクレジットカード決済に加え、スマートフォンでの決済にも対応し、寄附者の利便性の向上を図っています。

寄附金の増加は、返礼品を通じた地域の活性化につながることから、市内企業の皆さんと協力しながら、さらに魅力ある返礼品の拡充を図ります。

消防

⑫ 高規格救急自動車の更新

▶問い合わせ 消防本部
総務グループ (☎09611)

事業費
3,374万
3千円

高規格救急自動車は、車内で高度な救急救命処置を行うことができる救急自動車です。

市民の安全安心を確保するため、車両や医療機器の更新を行い、救急活動の強化を図ります。



▲3月中旬に更新する予定の救急自動車(写真は現行の車両)

登別市のふるさと納税の情報が掲載されているウェブサイト

ふるさとチョイス



ふるぽ



道路

⑭ 市道舗装排水整備事業

事業費

1億
5千万円

▶問い合わせ

土木・公園グループ (☎03260)

市内の道路交通網を整備し、歩行者や通行車両の安全を確保するため、市内の幹線道路や生活道路の改良、舗装、排水路の工事などを行っています。

今年度は、大和町2丁目などの道路改良工事を行ったほか、JCHO登別病院の移転に伴う、登別東町3丁目の道路整備を行っており、平成31年度の完成を目指しています。



▲JCHO登別病院の移転に伴い、整備を進めている道路

道路

⑬ 道路排水対策事業

事業費

1億8千
600万円

▶問い合わせ

土木・公園グループ (☎03260)

大雨に伴う浸水や交通障害などの被害を防止するため、道路の冠水が多く発生する地域を対象に、排水路の改良や清掃などを行っています。

また、今年度から若草町2丁目の若草中央公園付近に雨水排水ポンプ施設の建設工事を実施しており、平成30年度の完成を目指しています。



観光

⑮ 市民が育む登別観光事業

事業費

222
万円

▶問い合わせ

観光振興グループ (☎05301)

登別地獄まつり『鬼踊り』への市民の参加や町内会行事で温泉施設の利用を促すことにより、市民に『観光都市のぼりべつ』の一員として、意識や一体感を高めてもらうため、市は、登別地獄まつり『鬼踊り』参加促進事業と登別市内温泉ホテル・旅館の利用促進事業を実施しています。



▲登別温泉のホテルで親睦を深める町内会の会員



▲鬼踊りに参加し、登別地獄まつりを盛り上げる町内会の会員 (写真は若草町内会)

登別地獄まつり『鬼踊り』参加促進事業

各町内会の会員が登別地獄まつりの鬼踊りに参加できるよう、無料送迎バスを運行するとともに、参加者に日帰り入浴券を交付しています。

平成29年度は、39町内会464人の方の参加により、登別地獄まつりを大いに盛り上げていただきました。



▲登別本町2町会 ▲柏木団地町内会 ▲さくら団地自治会

登別市内温泉ホテル・旅館の利用促進事業

各町内会行事において、市内の温泉ホテルや旅館を宿泊・日帰り利用する場合、利用人数に応じて一定金額の利用券を交付しています。

※申し込みは、各町内会が行っています。

宿泊利用券

人数	交付額
20~50人	3万円
51人以上	6万円

日帰り利用券

人数	交付額
8~19人	5千円
20~50人	2万円
51人以上	4万円

環境

⑰ クリンクルセンターの
運営管理・中間改修

事業費

8億714万
2千円

▶問い合わせ 環境対策グループ
(クリンクルセンター内・☎⑤2958)

登別市内と白老町内から排出されたごみを処理するため、2000（平成12）年度から稼働しているクリンクルセンターの運営・維持管理などを行っています。

現施設は、2029（平成41）年度まで使用することができるよう

2010（平成22）年度から、延命化のために毎年度改修工事を行っており、将来の廃棄物処理施設のあり方について、再延命化や更新時期などの今後の具体的な検討を進めています。



▲老朽化した焼却処理施設や破碎・資源化処理施設の設備などを更新しながら、運営をしているクリンクルセンター

商業

⑯ 創業支援事業

事業費

917万
5千円

▶問い合わせ 商工労政グループ
(☎⑤2171)

市内の空き店舗を活用して新たに事業を行う方に対し、空き店舗の賃借料の一部を補助する『空き店舗活用事業補助金』や市内で新たな事業所を開設して事業を行う方に対し、開設に必要な建物の改装などにかかる経費の一部を補助する『事業所開設費補助金』を交付しています。

また、平成29年10月から11月にかけて、創業を考えている方や創業して5年未満の方を対象に、創業に必要な知識の習得を目指す、『創業塾』を登別商工会議所と連携して開催しました。



▲創業に関する知識を習得するため、創業塾に参加して講義を受ける参加者

- ▶平成29年12月末現在の実績
- 空き店舗活用事業補助金の交付… 3件
 - 事業所開設費補助金の交付… 3件
 - 創業塾の受講者数…18人

移住

⑱ 登別市への移住・定住の促進

事業費

203万
8千円

▶問い合わせ 企画調整グループ (☎⑤1122)

登別市への移住を検討している方の不安や疑問にお答えし、移住の検討に役立つ不動産や医療機関などの情報提供を行う『移住ワンストップ窓口』を設置し、当市での生活を体験してみたいと思う方には、移住体験住宅の紹介や手配を行っています。

さらに、移住体験『ちょっと暮らし』では、まちの魅力や生活のしやすさを実感していただけるよう体験移住者の要望に応じた体験ツアーを実施し、まちの案内をしています。

今年度は、都市圏の居住者に当市の魅力を紹介するため、完全移住を考える方が主に参加する『本気の移住フェア』（東京会場）に参加したほか、移住体験を考える方が主に参加する『北海道暮らしフェア』（名古屋会場）に参加し、多くの方に当市の生活のしやすさなどを紹介し、当市への移住を促しました。

また、このまちでの仕事の情報や北海道の中でも雪が少なく住みやすい環境について、さらに情報発信を行うため、札幌圏でのフリーペーパーを活用するとともに、移住ポータルサイトの情報を拡充します。



▲北海道への移住を考えている方に、登別市の魅力を紹介する『北海道暮らしフェア』

このほか、市公式ウェブサイトにも、市が行っている事業の目的や内容などを掲載しています。

詳しく知りたい事業などがありましたら、企画調整グループへお問い合わせください。

▶問い合わせ 企画調整グループ
(☎⑤6586)



URL:<http://www.city.noboribetsu.lg.jp/docs/2017070300020/>



ほかにも、ぼくたちの暮らしに関わる仕事がたくさんあるんだよ

あなたの技術や
資格を生かしませんか

登別市嘱託員 募集

技術員（言語治療教室） 2人

対象 30歳～63歳で、保育士資格、幼稚園教諭免許、教員免許のいずれかを有する方

勤務地 幌別小学校、鷺別小学校

主な業務内容 幼児の言語治療の指導などの業務

勤務時間 8時45分～15時30分（金曜日のみ8時45分～14時30分）

※週29時間勤務。

休日 土・日曜日、祝日など

給料月額 13万3千600円

児童厚生員 3人

対象 30歳～63歳で、保育士などの資格または教員免許を有する方

勤務地 市内児童館など

主な業務内容 遊具や図書などを用いて、児童に健全な遊びを指導する業務

勤務時間 【3月～10月】12時～17時、【11月～2月】12時～16時30分

※週29時間勤務。

休日 日曜日、祝日など

給料月額 13万8千400円

**児童厚生員兼
放課後児童支援員 3人**

対象 30歳～63歳で、保育士などの資格または教員免許を有する方

勤務地 市内児童館・児童クラブ

主な業務内容 遊具や図書などを用いて、児童に健全な遊びを指導す

調理員（保育所勤務） 1人

対象 30歳～63歳で、調理師免許を有するか、調理経験のある方

勤務地 市内保育所

主な業務内容 給食の調理や食器の洗浄業務

勤務時間 ①8時45分～14時40分（土曜日のみ9時～12時）、②10時～15時55分（土曜日のみ9時30分～12時30分）

※週28時間50分程度の勤務。

休日 日曜日、祝日など

給料月額 13万8千400円

調理員（学校給食） 3人

対象 35歳～58歳で、重量物の取り扱いが多いため、体力のある方

勤務地 学校給食センター

主な業務内容 学校給食の調理や食器などの洗浄、簡単な機械操作業務

勤務時間 ①8時30分～15時30分、②9時～16時

※週27時間勤務で、4週のうち①が2週、②が2週程度。

休日 土・日曜日、祝日など

※学校長期休業中に勤務時間の調整があります。

給料月額 12万4千400円

▼任用期間 4月1日(日)～平成31年3月31日(日)

▼試験月日(予定) 2月24日(土)

※詳しい日時などは、試験申込者に後日、通知します。

▼試験場所 市役所

▼試験方法 面接試験

▼申し込み 人事・行政管理グループや各支所に備え付けまたは市公式ウェブサイトに掲載の申込書に、必要事項を記入するとともに写真を貼付し、2月16日(金)まで（土・日曜日、祝日を除く）に人事・行政管理グループへ持参

※免許や資格が必要である職種へ申し込みをする場合は、資格証などの写しを添付してください。

▼問い合わせ 人事・行政管理グループ（☎01132）



司書 1人

対象 30歳～63歳で、司書資格を有する方

勤務地 市立図書館

主な業務内容 図書の収集、貸し出し業務

勤務時間 9時45分～16時15分（木曜日のみ9時45分～16時30分）

※週29時間勤務。

休日 月・金曜日、祝日など

給料月額 13万8千400円

公務補 9人

対象 35歳～63歳で、小破修繕ができる方

勤務地 市内小・中学校

主な業務内容 学校の維持管理業務

勤務時間 ①7時30分～13時、②10時30分～16時

※週27時間30分勤務で、①と②を1週間ごとに交代。

休日 土・日曜日、祝日など

給料月額 12万6千700円

運転手 1人

対象 35歳～63歳で、普通運転免許を有し、2年以上運転経験のある方

勤務地 市役所本庁舎

主な業務内容 運転、車両管理業務

勤務時間 9時30分～17時30分

※週29時間勤務。

休日 金・土・日曜日、祝日など

給料月額 13万3千600円

徴収員 2人

対象 35歳～63歳で、普通運転免許を有し、2年以上運転経験のある方

勤務地 市役所本庁舎

主な業務内容 国民健康保険税などの徴収業務

勤務時間 9時～16時（週2回）、11時～17時（週2回）、10時45分～17時30分（週1回）

※週29時間勤務。

休日 土・日曜日、祝日など

給料月額 13万3千600円

ケースワーカー 1人

対象 30歳～63歳で、社会福祉士任用資格を満たしており、普通運転免許を有し、2年以上運転経験のある方

勤務地 市役所本庁舎

主な業務内容 被保護者に対する日常生活の自立支援と生活自立への支援業務

勤務時間 9時～15時30分（木曜日のみ10時～16時45分）

※週29時間勤務。

休日 土・日曜日、祝日など

給料月額 13万3千600円

管理人 4人

対象 35歳～63歳で、自家用車で通勤可能な方で、自家用車など1億円以上、対物200万円以上の任意保険への加入が必要です。

勤務地 市内浄水場

主な業務内容 浄水場の運転操作、維持管理業務

勤務時間 ①17時30分～翌日8時30分または18時～翌日9時（仮眠時間あり）、②9時～17時30分

※週29時間勤務。

休日 土・日曜日、祝日など勤務割表による

給料月額 13万3千600円

※週29時間勤務で、5週のうち①が14回、②が2回程度。

休日 勤務割表による

給料月額 13万3千600円

検針徴収員 4人

対象 35歳～63歳で、普通運転免許を有し、2年以上運転経験のある方

勤務地 市役所第2庁舎

主な業務内容 水道メーターの検針業務、料金の徴収業務

勤務時間 9時～17時30分のうち週29時間勤務

※勤務割は別途定める。

休日 土・日曜日、祝日など勤務割表による

給料月額 13万3千600円

注意事項

- ※申し込みできる職種は、一人につき1種までです。
- ※給料月額は、4月1日現在（予定）のものです。
- ※資格・年齢の基準日は、4月1日現在です。
- ※給料月額のほかに、通勤手当や時間外手当、勤勉手当などの諸手当があります。
- ※社会保険等については、健康保険・厚生年金・雇用保険が適用され、『給料月額』から保険料などを控除します。適用職場に限り、労災保険にも加入します。
- ※厚生年金などを受給されている方は、給与収入があることにより年金額の一部が減額されます。
- ※勤務条件などについては、多少の変更が生じる場合があります。



登別市臨時職員を募集します

問い合わせ 人事・行政管理グループ (☎⁰¹¹1132)

▶任用期間 4月1日(日)～9月30日(日) (6カ月間)

▶選考 面接と書類選考

▶申込方法 2月1日(休)～16日(金) (土・日曜日、祝日を除く) に事前に電話で申し込みをし、指定された日時に市販の履歴書(写真貼付)に必要事項を記入の上、本人が人事・行政管理グループへ持参

※資格の必要な職種を申し込まれる方は、資格を確認できるもの(資格証の写しなど)も持参してください。

職種	募集人数	勤務地	業務内容	賃金	勤務時間など	休日など	資格など	
事務補助	10人程度	市役所または教育委員会	事務一般	日額6,430円	9時～17時30分	土・日曜日、祝日など	パソコン操作(ワード・エクセル)が可能なる方	
放課後児童支援員	2人程度	市内児童館・児童クラブ	放課後児童支援員業務	時給1,040円	月～金曜日 8時～15時15分または10時45分～18時 土曜日 8時～15時または11時～18時	日曜日、祝日など	保育士などの資格または教員免許を有する方	
保育士	9人程度	市内保育所	保育業務	日額8,060円 または 時給1,040円	月～金曜日 7時15分～18時の時間内で一日7時間45分の勤務 土曜日 7時15分～12時30分の時間内で一日3時間の勤務 休日保育勤務日 7時45分～18時15分の時間内で一日7時間45分の勤務	日曜日、祝日など(4週7休) ※年に3回程度、休日の勤務がありません。	保育士資格を有する方	
	7人程度		保育業務(代替保育)		7時15分～19時15分の時間内で一日7時間45分の勤務(月～金曜日のみ)			職員が指定休などにより不在となる場合に、代替要員として従事(月1日～14日程度)
	3人		保育業務(延長保育)		月～金曜日 15時15分～19時15分 土曜日 11時30分～19時15分 ※上記の時間で月14日以内、週20時間未満の勤務です。			日曜日、祝日など
看護師	2人	市内保育所	看護・保育業務	日額8,060円	8時30分～17時	土・日曜日、祝日など	看護師資格を有する方	
技術補助	2人	市内小・中学校	学校生活・学習支援業務	時給830円	8時30分～12時30分の時間内で週18時間以内の勤務	土・日曜日、祝日、夏季休業日など	必要な資格などはなし	
	5人程度		特別支援学級介助業務	日額6,430円	7時45分～16時15分			

※資格の基準日は、4月1日現在です。

※募集内容は、計画案に基づくものであり、多少の変更が生じる場合があります。

水道事業のこれから ～『登別市水道事業経営戦略』を策定しました～

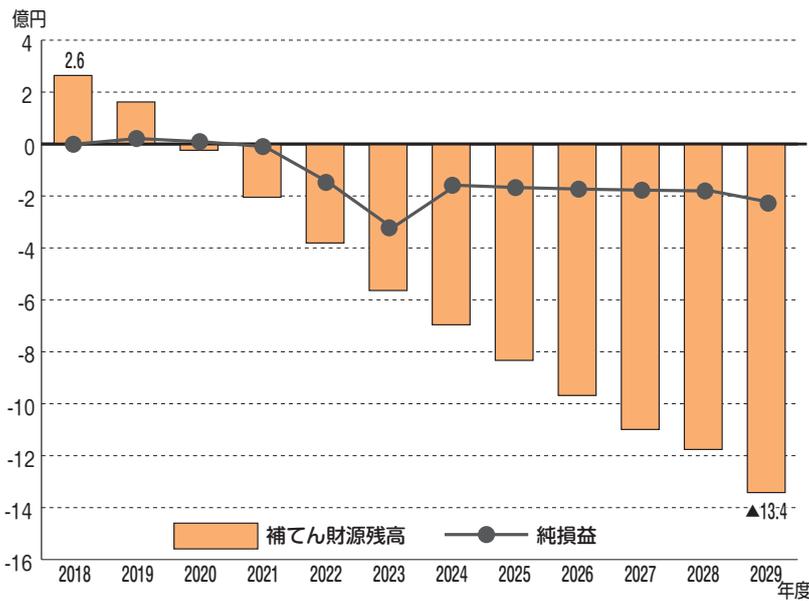
水道事業の運営にあたっては、必要な水道施設などの更新や耐震化を進めながら、施設や管路の健全性を維持しなければなりません。一方で、給水人口や水需要の減少が見込まれているため、経営環境はより一層厳しくなることが予想されます。

市は、このような状況下でも、市民の皆さんに安全安心な水を供給する水道事業を継続していくため、中長期的な経営を見通し、そこから見えてきた課題解決に向けた取り組みを定めた『登別市水道事業経営戦略』を策定しました。



登別温泉浄水場

2018年度以降の補てん財源残高と純損益の推移の見通し



▲純損失が続く、補てん財源を確保することができない見通し

経営見通し

経営戦略では、2018（平成30）年度から2029年度までの12年間の計画期間として、水道使用量などを推計しました。

水道料金や施設の維持管理に係る収支については、水道料金収入が減少し、営業収益は減少する一方で、施設整備に伴う支払いや減価償却費の増加などが見込まれ、2018年度以降は、2019年度と2020年度を除き、毎年、支出が

収入を上回る純損失が生じる見込みです。また、水道施設など、新たな整備のための建設改良積立金や減債積立金などの補てん財源は、建設のための借入金を活用しても、2020年度には不足する見込みとなりました。

今後の取り組みなどについて

このように、厳しい経営状況が見込まれたことから、今後は『民間活力の検証』や『広域化への取り組みの推進』、『投資効果の検証』、『水道料金改定の検討』、『未納者対策の強化』などの取り組みをこれまで以上に進めていくこととしました。

また、毎年度、計画値と決算値との比較・分析を行いながら、事業の効率化や経営状況の健全化を図っていきます。

なお、水道料金の改定に関しては、利用者である市民の皆さんの理解と協力が不可欠となりますので、広報紙や市公式ウェブサイトなどを通して、お知らせしていきます。

『登別市水道事業経営戦略』は、水道グループに備え付けているほか、市公式ウェブサイト (<http://www.city.noboribetsu.lg.jp/docs/201801170003>) に掲載していますので、ご覧ください。

登別市水道事業運営審議会委員を募集します

市は、水道料金の見直しについて調査・審議する水道事業運営審議会委員を募集します。

- ▶ **募集人数** 2人
- ▶ **対象** 市内に居住する18歳以上の方
- ▶ **内容** 3月中旬から5月中旬までに3回の開催を予定している水道事業運営審議会への出席
- ▶ **申込方法** 2月23日(金)までに、水道グループに備え付け、または市公式ウェブサイトに掲載の応募申込書に必要事項を記入し、郵送、Eメール、持参のいずれかの方法により水道グループ（〒059-8701中央町6丁目11、☎⁰⁵5805、Eメールgyoumu@city.noboribetsu.lg.jp）に提出

問い合わせ 水道グループ (☎⁰⁵5501)

知って備える 防災メモ

第61回



冬の災害に備えましょう

冬に地震が発生した場合、雪や暖房器具などにより、冬特有の被害が発生する恐れがあります。

①雪への備え
また、平成24年11月27日、市内で発生した大規模停電のように、電気などのライフラインが遮断され、暖房器具が使用できなくなった場合には、自宅や避難所、車内などでの寒さ対策など、夏とは異なる備えが必要となります。

②火災への備え
冬は、ストーブやヒーターなどの暖房器具を使用するため、火災が発生する危険性が高くなります。避難する際には、火の元の確認を必ず行いましょう。

③寒さへの備え
また、万が一、火災が発生した場合に、初期段階で消火できるよう、日頃から消火器などを準備し、使用方法を確認しておきましょう。

④問い合わせ
雪が積もると、地震の揺れによる落雪や雪の重みによる家屋の倒壊の危険性が高くなることに加え、崖などの急傾斜地では雪崩の恐れもあります。

また、路面の状況や吹雪などにより、想定していた避難経路を利用できない場合もあります。

冬に災害が起きた際に速やかに避難できるように、複数の避難経路を想定しておきましょう。

また、万が一、火災が発生した場合に、初期段階で消火できるよう、日頃から消火器などを準備し、使用方法を確認しておきましょう。

地震などによって停電となった場合、寒さをしのぐために、電気を使用しない暖房器具を準備するほか、避難が必要となる場合を想定し、防寒着や防寒シート、毛布、使い捨てカイロなどを準備しておくことも大切です。

いつ発生するか分からない災害に備えて一人ひとりが日頃から心構えをしておくことで、被害を最小限にすることができま。



▼問い合わせ
総務グループ
(☎⁸⁵1130)

人が輝き まちがとぎめく

仲間たち

Group

ふれあい(バドミントン)

『ふれあい』は、代表が入れ替わりながらも何十年も続いているバドミントンサークルです。現在、会員は10代から60代までの男女20人。毎週火・金曜日の18時から21時まで幌別東小学校で、バドミントンの練習に励んでいます。

「登別や室蘭の大会などを通じて知り合ったメンバーがほとんどで、中には親子やきょうだいそろって練習に来る人もいます。顔見知りが多く、仲良く楽しくやっています」とメンバーを紹介してくれたのは、昨年代表となった渡邊珠紀さん。「性別や年齢の差はありますが、バドミントンのレベルもだいたい同じぐらいのメンバーが



▲テンポよく打ち合いを続けるメンバー

集まっているので、楽しみつつ、競い合いにもなっていて、いい練習になります。個々人で大会に出場しているの、レベルアップできるような、懸命にラケットを振っています」と渡邊さんは、サークルの活動を語ってくれました。

メンバーには、伊達市から練習に通っている方もおり、半年ほど前に入会した柄澤昌弘さんは、「メンバーの人から誘われて一緒に練習するようになりました。今の自分のレベルにも合っているように感じ、伊達から通っているかがあります」と話してくれました。

バドミントンの経験がある方で、同サークルに興味のある方は、渡邊さん(☎⁸⁵3331)まで。



楽しむことも忘れずに、みんなで仲良く切磋琢磨しています。

平成29年度第4回 市営住宅入居者募集

◇申込資格

- ・原則、家族で入居する方（婚約中の場合を含む）
- ・持ち家のない方

- ・現在、公営住宅に入居していない方
- ・市税などの滞納がない方

- ・入居者と同居者が『暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律』第2条第6号に規定する暴力団員でない方

◇収入基準

区分	収入月額
入居者または同居者が障がいのある方 （障がいの程度に基準があります）	214,000円以下
入居者が60歳以上で同居者のいずれもが60歳以上または18歳未満の方 小学校就学前の子どもがいる世帯	
上記以外の方	158,000円以下

※収入月額は、世帯全員の所得の合計から各控除額を差し引き、12で除した額です。

◇申込方法

建築住宅グループと各支所に

備え付けの入居申込書に必要

事項を記入し、建築住宅グループに提出してください

◇受付期間

2月13日(火)～16日(金)9時～17時30分

◇抽選日時・場所

2月21日(水)10時・市民会館1階大会議室

◇鍵渡し日時・場所

3月20日(火)9時～16時30分・建築住宅グループ

・申し込み時に入居資格審査を行いますので、必要書類を持参してください。

※必要書類や募集区分などについては、建築住宅グループと各支所で配布する『募集のしおり』をご確認ください。

・入居希望者が募集戸数を超えたときは、住宅番号ごとに公開抽選を行います（抽選会に参加する必要はありません）。

・団地内や住宅内で、犬や猫などを飼うことができません。

・家賃のほか、共益費やガス設備のリース料などがかりります。

団地名	所在地	募集区分	住宅番号	階数・間取り（広さ）	家賃（円）
緑ヶ丘	常盤町3丁目	高齢者や障がいのある方などの世帯（单身可）	1-111	1階・2LDK(56.2㎡)	16,400～32,300
			1-131	3階・3LDK(66.5㎡)	19,400～38,200
		一般の世帯	3-332	3階・3LDK(66.4㎡)	19,900～39,200
			5-534	3階・3LDK(66.4㎡)	20,500～40,200
千歳	千歳町1丁目	一般の世帯	1-132	3階・3LDK(65.9㎡)	17,800～35,100
			1-136	3階・3LDK(65.9㎡)	17,800～35,100
			2-234	3階・3LDK(65.9㎡)	17,800～35,100
幌別東1号棟	幌別町8丁目	一般の世帯	1-101	1階・2DK(63.5㎡)	20,900～41,100
			1-102	1階・2DK(63.5㎡)	20,900～41,100
			1-203	2階・2DK(63.5㎡)	20,900～41,100
			1-302	3階・2DK(63.5㎡)	20,900～41,100
			1-111	1階・3LDK(79.8㎡)	26,500～52,100
			1-211	2階・3LDK(79.8㎡)	26,500～52,100

※募集区分の詳細は、『募集のしおり』で確認してください。
 ※高齢者や障がいのある方などの世帯のみ、単身での入居も可能です。

問い合わせ 建築住宅グループ (☎⁰⁵4399)

登別育英会 からのお知らせ

平成30年度 奨学生募集

3/30(金)まで

(公財) 登別育英会は、経済的な理由により就学が困難な方に対し、学資金の一部として奨学金を給付する奨学生援護事業を行っています。

現在、平成30年度の奨学生を募集しています。



▶対象 次の要件を全て満たしている方

- ・保護者が市内に住所を有している
- ・平成30年4月から高等学校や専門学校、短期大学、大学に入学予定の方
- ・登別育英会が定める成績、世帯収入などの基準を満たす方
- ・他の奨学金を受けていない方（貸与型を除く）

▶奨学金月額

- ・高等学校の生徒 …………… 10,000円
- ・専門学校・短期大学の学生 …… 15,000円
- ・大学の学生 …………… 20,000円

《収入の基準》

世帯全員の総所得金額が次の基準額以下であること

世帯人員	高等学校	専門学校・短期大学・大学
2人	2,180,000円	2,710,000円
3人	2,530,000円	3,130,000円
4人	2,740,000円	3,400,000円
5人	2,950,000円	3,670,000円

※世帯状況などにより、所得金額から控除できる場合がありますので、詳しくは登別育英会事務局に問い合わせください。

▶申込方法

3月30日(金)までに、必要事項を記入した提出書類を登別育英会事務局（教育委員会総務グループ内）に提出

提出書類

- (1) 登別育英会奨学金給与願書（※1）
- (2) 家庭状況調査書（※1）
- (3) 生活状況等申立書（※1）
- (4) 世帯全員の住民票
- (5) 奨学生候補者推薦書（※2）
- (6) 成績証明書（※2）
- (7) 合格通知書の写し
- (8) 世帯全員の平成29年分の所得金額が分かるもの
（①～③のいずれかに加え、④と⑤については受給してる方のみ）
①平成29年分源泉徴収票（写し）
②確定申告書（写し）又は税務署発行の納税証明書（所得金額用）
③市・道民税申告書（写し）
④児童扶養手当証書（写し）
⑤年金額の分かるもの（写し）

※1 市内の学校または教育委員会総務グループに備え付けています。

※2 在学中の学校で取得してください。

登別育英会は地域の皆さんや企業の協力により支えられています

平成28年度は、47企業からの協賛と4団体からの寄付を受け、大学生6人、専門学校生2人、高校生5人、計13人に奨学金を給付し、将来を担う青少年の育成を支援しました。

昭和47年の設立以来、約400人の生徒・学生を支えてきた奨学生援護事業に対し、協賛いただける企業などは、登別育英会事務局までご連絡ください。

問い合わせ 登別育英会事務局（教育委員会総務グループ内・☎1100）

前回の悔しさをバネに 勝ち取った全道1位

「今回のコンテストに向けて、これまで以上に原稿作りや読み上げ練習を頑張りました。でも、これまでに入賞したこともなかったので、1位という結果は想像もしていませんでした」と北海道高等学校文化連盟第40回放送コンテストを笑顔で振り返る外崎さん。

外崎さんが1位となったアナウンス部門は、自分が住む地域に関する話題を限られた時間の中で全国の高校生に向けて伝えるもの。

外崎さんは、これまでも地区大会で優秀な成績を収め、全道大会に3回出場していたものの、平成29年6月に行われた前回の大会では、緊張のあまり、しっかり読み上げることができないなど、自分の力を出せずにいました。

自身に対する悔しさを感じていた外崎さんは今大会に向けて、他の放送局員とともに、日々、発声や滑舌の練習を重ねてきました。

また、母親から勧められた市内のイベントを取材し、原稿を作成。顧問や放送局員、両親などからアドバイス、テレビやラジオを参考に、どのように読み上げるとうま



▲お腹に力をいれながら、発声練習に励む放送局員

く伝わるか、聞きやすいかを考えながら、何度も文章の校正などを行い、大会に臨んだことを教えてくださいました。

将来の夢に向かって 進む毎日

小学生の頃から、人前で話すことが好きだったという外崎さんは、現在、アナウンサーになって、ニュースなどを多くの人に伝えたいという夢もっています。

「今は、アナウンサーとしての知識を身に付けるために、大学への進学を目指しています」という外崎さんは、両親や多くの人に支えてもらいながら、8月の全国大会が将来の夢へのステップアップとなるよう、今日も練習に励んでいます。



KIRARI

そと ざき ま ひろ
外崎 真洋さん (鷺別町)

平成29年11月16日・17日に函館市で開催された北海道高等学校文化連盟第40回放送コンテスト。全道の各地区大会で優秀な成績を収めた92人が集まった同コンテストのアナウンス部門において北海道登別青嶺高等学校放送局の外崎真洋さんが、見事1位に輝きました。

8月には長野県で開催される第42回全国高等学校総合文化祭に北海道代表として出場する外崎さんに、全国大会に向けた意気込みを聞きました。

自分の声で多くの 人に伝えたい



平成13年、登別市生まれ。17歳。

小学校、中学校では、放送委員としてお昼の放送や学校行事の司会などを経験。北海道登別青嶺高等学校へ進学後も放送局に入局し、アナウンサーという夢に向かって、日々、発声練習などに取り組む。

1/7

希望に満ちた未来へ 晴れの舞台上で新たな決意

平成30年登別市成人祭

1月7日(日)、市民会館で『平成30年登別市成人祭』(同実行委員会・市教育委員会主催)を開催し、新成人たちが大人としての決意と自覚を胸に、新たな一歩を踏み出しました。

会場には、平成9年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた368人が集まり、華やかな振袖やスーツ、羽織はかまに身を包み、かつての日々を共に過ごした友人との再会を喜んでいました。式典では、新成人を代表して田口創士さんと鏡朋美さんが『20歳の誓い』として、育ててくれた両親や支えてくれた友人などへの感謝の気持ちを伝えるとともに、限らない可能性を秘めた将来への決意を力強く宣誓しました。

式典後には、中学校の恩師によるお祝いメッセージの上映や市内企業などから協賛された景品が当たるお楽しみ抽選会、卒業した中学校対抗ゲームなども行われ、会場は大いに盛り上がりながら、旧友とのひとときを楽しんでいました。



▲壇上で、20歳の誓いを述べた田口さん(右)と鏡さん(左)

この記事の関連動画を次の方法でご覧いただけます。

・URL:
https://www.youtube.com/user/NoboribetsuOfficial/videos
・市フェイスブック
・二次元バーコード



▲懐かしい友人との会話に、笑顔がこぼれる新成人

知ってもらいたい 登別が魅せる顔

登別市景観フォトパネル展

1月11日(木)から3月20日(火)までの期間、市内の各施設で『登別市景観フォトパネル展』(市主催)を巡回開催しています。

市は、魅力ある自然景観を多くの方に知ってもらい景観保全の意識を高めてもらうため、市内外の写真愛好家が撮影した『登別の魅力ある景観(四季)』を伝える作品を展示しています。今後は、『鶯別公民館』(2月7日まで)、『登別温泉ふれあいセンター』(2月8日～21日)、『婦人センター』(2月22日～3月5日)、『市役所本庁舎』(3月6日～20日)で展示します。この機会に足を運んでみませんか。

1/11～
3/20



▲登別中学校の生徒が演じた、2頭の熊と狩人が息を合わせて軽快な動きを見せる熊舞

子どもたちが受け継ぐ技

文化大集会

12月23日(土)、市民会館で『文化大集会』(文化・スポーツ振興2017実行委員会主催)が開催されました。

同実行委員会は、例年、芸術鑑賞会や講演会を通して、文化・スポーツの振興や青少年の健全育成を図っています。今年子どもたちにスポットを当て、『鶯別子ども獅子舞』や『幌別駒おどり』などの郷土芸能に加え、空手や剣道、バレエなど、市内外の計10団体に所属する子どもたちが、日頃の活動の成果を披露しました。来場者たちは、子どもたちが見せる見事な舞や演奏などに、多くの歓声を上げていました。

12/23



▲四季折々の表情を切り取った作品が並ぶフォトパネル展(作品は会場ごとに入れ替わります)



▲『登別牛』を使ったカツサンドや登別産の牛乳と卵を使用したカップケーキなどを仲良く調理

登別の魅力を親子で調理
食育おやこ料理教室

1月11日(木)は市民会館、12日(金)・13日(土)はした21で、食育おやこ料理教室『モーツと登別を食べよう』(市・登別市食生活改善推進員協議会主催)を行いました。

同教室では、今年度、登別市市民自治推進委員会からの提案をもとに、地場食材を活用した料理教室として、地産地消の大切さについても感じてもらえるよう取り組んでいます。

初めて参加したという伊藤結さんと諒さんは、「カップケーキを鬼の顔にしたのが楽しかった」とお母さんと協力した料理に大満足。出来上がった品を笑顔で味わっていました。

上手にできた。私だけの本立て
冬休み工作教室

1月11日(木)、郷土資料館で『冬休み工作教室』(市教育委員会主催)を開催し、7人の子どもたちが、のこぎりや金づち、紙やすりなどを使って、自分だけの本立てを完成させました。

同行事は、小・中学生を対象に冬休みの期間中、郷土資料館ボランティアグループ『SLG』のメンバー指導のもと、本立てや写真立てなどを手作りし、ものづくりの楽しさや難しさを学ぶことができる教室です。

青葉小学校1年生の山田史竜さんは「紙やすりをすごく頑張った。楽しくできた」と照れくさそうにみんなの前で発表してくれました。

1/11



▲最年少ながらも一生懸命頑張った本立てを完成させた山田さん(中央)

1/11~13

この記事の関連動画を次の方法でご覧いただけます。

- ・URL:
<https://www.youtube.com/user/NoboribetsuOfficial/videos>
- ・市フェイスブック
- ・二次元バーコード

▲一糸乱れぬ行進を披露する消防団員

防火・防災活動への 気持ちを新たに 平成30年登別市消防出初式

1/10

1月10日(水)、市民会館で『平成30年登別市消防出初式』(市主催)を開催しました。

駐車場で行った『消防職団員分列行進』では、約100人の消防職員・団員が力強い行進を見せ、集まった子どもたちから「かっこいい」と歓声が上がりました。

大ホールに会場を移し、西胆振鳶土工事業連合組合や西胆振若鳶会、千歳鳶土工事業組合、千歳鳶会の方々が、伝統芸能の『木遣り歌』や『纏振り』、『はしご乗り』を披露。特に、威勢のいい掛け声に合わせて次々と妙技が繰り出された『はしご乗り』には、技が決まるたびに大きな拍手が沸き起こりました。

また、長年にわたり地域の安全のために貢献された延べ61人の消防団員に対し、登別市長表彰や北海道消防表彰、北海道消防協会表彰を行い、これからの活動への決意を新たにしました。



▲江戸時代の『火消』の技術をいかに伝える『はしご乗り』

くらしのガイド

市や国、道からのお知らせ



くらしの住まい



防災行政無線のサイレンを吹鳴します

Jアラート（全国瞬時警報システム）を用いた情報伝達訓練のため、サイレンを吹鳴します。

日時 2月28日(水)14時ごろ

場所 市内全域

※気象などの影響により、中止となる場合があります。

※当分の間、毎月第4水曜日に情報伝達訓練で、サイレンの吹鳴などを行う予定です。

問い合わせ 総務G

(☎851130)

環境講演会を開催します

日時 2月8日(木)16時

場所 クリソクルセンター

内容 地球温暖化の防止に関する

がる市民が気軽に行える取り組みについて

講師 北海道地球温暖化防止活動推進員・岡崎朱実さん

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 環境対策G（クリソクルセンター内・☎852958）

献血受け入れ中止のお知らせ

赤十字血液センター室蘭出張所の機能縮小に伴い、献血の受け入れを1月31日(水)をもって中止しました。

移動献血車の巡回については、変更ありませんので、引き続きご協力をお願いします。

問い合わせ 同出張所

(☎458730)

新しい介護保険サービスの住民説明会を開催します

4月から始まる日常生活上の

支援が必要な要支援者などのための新たなサービスについて説明します。

日時・場所

- ・2月14日(水)14時・鶯別公民館
- ・2月16日(金)14時・婦人センター
- ・2月21日(水)14時・市民会館
- ・2月21日(水)18時・市民会館

※時間はそれぞれ1時間程度。

問い合わせ 高齢・介護G

(☎855720)

FRP船の廃船を考えている方へ

FRP船は、セメントの原料や燃料として再利用できますので、廃船にする場合はFRPリサイクルセンターにご相談ください。

問い合わせ 同センター

(☎031554211202)

浄化槽の法定検査と清掃は必ず行いましょう

浄化槽管理者は、浄化槽の定期検査の受検と清掃の実施が法律で義務付けられています。

定期検査と清掃は浄化槽の正常な機能を維持するとともに、

3月の粗大ごみ収集

地区	収集期間	申込期間
中央町	3月5日(月)～ 3月10日(土)	2月19日(月)～ 3月2日(金)
千歳町	3月12日(月)～ 3月17日(土)	2月26日(月)～ 3月9日(金)

※粗大ごみは、1品ごとに『ごみ処理券（1枚160円）』を貼って出してください（1回につき5品まで）。

収集の申し込み（有登和清掃 ☎80200）

※土・日曜日、祝日を除く9時～17時。
※電話のかけ間違いに十分注意してください。
その他の問い合わせ 環境対策グループ（クリソクルセンター内・☎82958）

異常や故障などの早期発見につながりますので、必ず行いましょう。

問い合わせ 環境対策G（クリソクルセンター内・☎852958）

登別景観・みどり遺産を指定しました

市は、市内の良好な景観または豊かなみどりのうち、次代へ継承すべき特に貴重なものとして『都市公園 キウシト湿原』を『登別景観・みどり遺産』に指定しました。

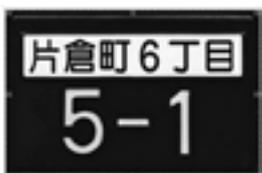
現在は、冬期休園中ですが、4月下旬より開園予定です。

家屋表示板を配布します

新築や改築をした方、表示板を紛失・破損した方に、家屋などの所在を分かりやすくする家屋表示板を無償で配布します。

申し込み 2月28日(水)までに都

市政策G（☎853230）



『申し込み』
『問い合わせ』 中の『G』は『グループ』の略です



平成29年度 交通安全標語入賞作品

登別市老人クラブ連合会は、高齢者の交通安全への関心を高め、自己啓発を図るため、交通安全標語を作成しています。

登別市長賞

- ・しあわせは 無事故の帰宅 ママの顔
(老人クラブ若緑会・里沼 省二さん)
- ・走行中 スマホ電源 切り無事故
(緑寿会・石川 仁司さん)
- ・気を付けよ 慣れた道ほど 落とし穴
(老人クラブ鷺楽会・千葉 剛さん)
- ・横断時 左右確かめ 待つ余裕
(新生虹の会・大上 喜美子さん)

登別市交通安全協会会長賞

- ・繰り返す 飲酒運転 大事故に
(新生喜楽会・黒木 眞貴子さん)
- ・身に付けよう 動作で示す 安全運転
(老人クラブ鷺楽会・葛西 知久さん)
- ・さあ出るよ シートベルトは しめたかな
(新寿会・中野 恵美子さん)

登別市老人クラブ連合会長賞

- ・一瞬の わき見居眠り 事故まねく
(平寿会・傳法谷 喜代吉さん)
- ・夕暮は 光るライトと 目立つ服
(新寿会・青木 美知子さん)
- ・ドライブで 自信過剰が 命とり
(鉄南福寿会・登山 礼子さん)

▶問い合わせ 市民サービスグループ (☎⁰¹¹2139)

国民年金保険料 控除証明書について

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市町村民税の社会保険料控除の対象となります。確定申告などで社会保険料控除の適用を受けるには、日本年金機構が発行する「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」または領収書の添付が必要です。

○社会保険料(国民年金保険料)控除証明書の送付時期

- ・平成29年1月1日から10月2日までに国民年金保険料を納付した方：平成29年11月上旬に日本年金機構から発送済み
- ・平成29年10月3日から12月31日までに初めて国民年金保険料を納付した方：2月上旬に日本年金機構から発送
- ※平成29年11月に送付された場合は、2月には送付されません。

○平成29年に国民年金保険料を2年前納した方の社会保険料(国民年金保険料)控除について

2年前納により納めた国民年金保険料を所得より控除する場合、次の方法のいずれかのみを選択することができます。

- ・全額を納めた年に控除
- ・各年分の保険料に相当する額を各年に控除

※詳しくは問い合わせください。

問い合わせ 室蘭年金事務所 (☎⁰¹¹7104)

スプレー缶やカセットボンベなどのごみ処理方法と分別にご協力を

中身が残ったスプレー缶やカセットボンベ、ライターのごみ処理方法を誤ると、ごみ収集車やクリンクルセンターで火災を発生させる恐れがありますので、正しい処理と分別にご協力をお願いします。

○スプレー缶やカセットボンベ

- ・中身は必ず使い切り、缶に穴を開けて、資源ごみへ
- ・塗料用スプレー缶は、ガス抜きを行い、燃やせないごみへ
- ※ガス抜きを行うときは、火気がない屋外で行いましょう。

○ライター

- ・使い捨てライターは中身を使い切り、燃やせないごみへ
- ・金属製のライターは、中身を使い切り、燃やせないごみへ

問い合わせ 環境対策G(クリンクルセンター内・☎⁰¹¹2958)

忘れずに納めましょう

国民健康保険税(普通徴収第9期)、介護保険料(普通徴収第8期)、後期高齢者医療保険料(普通徴収第8期)の納期限は2月28日(水)です。

納付には口座振替やコンビニエンスストア払いが便利です。

問い合わせ 国民健康保険G

(☎⁰¹¹1771)、高齢・介護G(☎⁰¹¹5720)、年金・長寿医療G(☎⁰¹¹2137)

電気自動車用急速充電器の利用について

市は、電気自動車の普及や二酸化炭素の排出量削減を図るため、市役所本庁舎前に電気自動車用急速充電器を設置していますので、ぜひご利用ください。

利用時間 24時間、365日(1回30分まで)

※定期メンテナンスなどにより休止する場合があります。

利用条件 自動車メーカーなどが発行する専用のカードをお持ちの方、エコQ電システムに会員登録されている方

利用可能な車種

メーカー	車種
三菱自動車工業	i-MiEV、アウトランダーPHEV、ミニキャブ・ミーブ
日産自動車	リーフ、e-NV200
富士重工業	プラグインステラ
トヨタ自動車	eQ
マツダ	デミオEV
本田技研工業	フィットEV

※利用料金はカード発行会社などに問い合わせください。

問い合わせ 環境対策G(クリンクルセンター内・☎⁰¹¹2958)

落水雪事故にご注意を

例年、冬になると屋根に積もった雪やつららが落下し、歩行者や近くで遊んでいた子どもが、けがをする事故が多く発生しています。落水雪事故が発生させないためには、日頃から注意することが大切です。

○建物の所有者

・道路や隣地に、落水雪の恐れがある屋根には、雪止めを設置しましょう

・窓枠や突出した看板などに付着した氷雪は、早めに除去しましょう

・落水雪の除去の場合は、自身や歩行者への十分な安全対策を行いましょう

○歩行者など

・軒下を通行する場合は、屋根などからの落水雪に十分注意しましょう

●問い合わせ 室蘭開発建設部室

蘭道路事務所総務課

(☎853135)

石綿による疾病の補償・救済

中皮腫や肺がんなどを発症し、

それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、各種の労災保険給付や特別遺族給付金が支給されます。

中皮腫などで亡くなった方が、過去に石綿ばく露作業に従事していた場合には、支給対象となる可能性がありますので、ご相談ください。

●問い合わせ 北海道労働局労働

基準部労災補償課

(☎011-709-2311)

募集

市長室フリータイム

皆さんが市長と自由に話し合

える機会を広げるため、『市長室フリータイム』を開催します。まちづくりなどについて、市長と直接会って話してみませんか。

日時 2月19日(月)9時30分～17時

(1人・組につき30分程度)

場所 市役所2階市長応接室、

鷺別公民館、婦人センター、

登別温泉ふれあいセンター

※苦情や要望、提案、個人的な

問題の相談などを目的とした

就職セミナー

日時 2月15日(木)13時30分～16時30分

場所 職業訓練センター

内容 履歴書・職務経歴書作成、

個人面談など

定員 20人(申し込み順)

申し込み 2月9日(金)までに登

別職業訓練協会

(☎851450)

救急救命講習会

日時 2月18日(日)9時30分～12時30分

場所 市民ホールらくあ

内容 普通救命講習Ⅲ(小児な

どに対するAEDの取扱いを

含めた心肺蘇生法)

定員 20人(申し込み順)

申し込み 2月13日(火)までに消

防署警備G(☎852551)

4/1日(日) のぼりんの減額使用料を改定します

市は、厳しい財政状況の中、公共施設の維持管理経費が大きな負担となっていることなどから、行財政改革の一環として、4月1日(日)以降の『のぼりん』の減額使用料を改定します。

なお、他の公共施設については、平成28年4月1日に減額使用料の引き上げを行っているため、改定は行いません。



のぼりん使用料一覧

(単位：円)

室名	使用料区分	午前(9時～12時)		午後(13時～17時)		夜間(18時～22時)		全日(9時～22時)		
		使用料	冬季使用料	使用料	冬季使用料	使用料	冬季使用料	使用料	冬季使用料	
市民活動室A	通常	1,400	1,600	1,900	2,200	1,900	2,200	4,800	5,600	
	減額	現行	450	650	600	900	600	900	1,450	2,250
		改定後	700	900	950	1,250	950	1,250	2,400	3,200
市民活動室B	通常	500	600	700	800	700	800	1,700	2,000	
	減額	現行	150	250	200	300	200	300	550	850
		改定後	250	350	350	450	350	450	850	1,150
市民活動室C	通常	300	400	500	600	500	600	1,200	1,400	
	減額	現行	100	200	150	250	150	250	400	600
		改定後	150	250	250	350	250	350	600	800
市民活動室D	通常	800	900	1,000	1,200	1,000	1,200	2,700	3,200	
	減額	現行	250	350	300	500	300	500	850	1,350
		改定後	400	500	500	700	500	700	1,350	1,850

▶問い合わせ 市民協働グループ(☎841079)

『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です

写真で語る昔の話

▶問い合わせ 市史編さんG (☎506039)

第7回 『子宝もちつき舞い』 初披露

—昭和56年2月3日—



安産や夫婦円満を願う『子宝もちつき舞い』。4人の若者が器用にきねを使い、もちをつくこの舞いが初めて披露された

のは、昭和56年2月3日。地元有志が集まり、第10回を迎える登別温泉湯まつりを記念して、登別温泉の硫黄泉『子宝湯』にちなみ、創作したのが『子宝もちつき舞い』です。

その後は、毎年、登別温泉湯まつりで披露されてきましたが、会場となっていたホテルが道路工事に伴って閉館となったことから、惜しまれつつも一時中断しかし、地元の若手有志の声掛けにより、平成21年の元旦に、ホテル跡地を利用した泉源公園を舞台に復活し、その勇壮な舞いは、登別温泉の名物となっています。

市内の小・中学校などの体育館を夜間開放します

体育館開放施設 鷺別小学校、若草小学校、富岸小学校、青葉小学校、幌別西小学校、幌別小学校、幌別東小学校、登別小学校、登別中学校、カント・レラ

開放期間 4月2日(月)～平成31年2月28日(木)18時～21時
※土・日曜日、祝日、年末年始(12月31日～平成31年1月4日)

日)、学校行事などで使用する日を除く。

※鷺別小学校、富岸小学校、登別中学校は、18時30分から21時まで。

※カント・レラは、11月30日(金)まで。

対象 次の3点を満たす団体

・市内に居住または勤務をしている10人以上の方で構成される団体であること

・団体の構成員の中から責任者と代理責任者を1人ずつ明確にすること

・興行や営利を目的とした活動で利用しないこと

利用料 1回につき500円(青少年団体は250円)

※青少年団体は、青少年の健全育成を目的としたおおむね3分の2以上が15歳以下で構成される団体。

申し込み 2月15日(木)までに社

会教育G、各青少年会館、総合体育館に備え付けまたは市公式ウェブサイトに掲載の申請書に必要事項を記入の上、社会教育Gへ持参またはファ

クス、Eメール(☎85974
4、Eメール: syakyou@cit-ynoboribetsu.lg.jp)

※申し込んだ団体の代表者は、3月9日(金)18時30分から市民会館中ホールで行う『利用調整会議』に必ず出席してください。

問い合わせ 社会教育G (☎1129)

青年国際交流事業に参加しませんか

内閣府は、平成30年度に実施する『東南アジア青年の船』事業、『世界青年の船』事業、『世界青年育成交流事業』、日本・中国青年親善交流事業、日本・韓国青年親善交流事業、地域コアリーダープログラムに参加青年を募集しています。詳しくは、内閣府のウェブサイト(http://www.cao.go.jp/koryu/)をご覧ください。



問い合わせ 内閣府青年国際交流担当室(☎03-6257-1434)、北海道総合政策部国際局国際課(☎011-204-5091)

国有林モニターを募集します

北海道森林管理局は、国民の皆さんに国有林の役割や現状などを理解いただくとともに、幅広い意見を把握し、国有林野の管理運営に役立てるため、平成30・31年度の国有林モニターを募集しています。詳しくは、北海道森林管理局のウェブサイト(http://www.rinyamati.go.jp/hokkaido/)をご覧ください。



問い合わせ 北海道森林管理局企画課(☎011-622-5228)

自衛官候補生採用試験

採用試験・応募締切日

- 2月24日(土) (男性) ・ 2月21日(水) (必着)
- 2月24日(土) (女性) ・ 2月21日(水) (必着)
- 2月25日(日) (男性) ・ 2月21日(水) (必着)

対象 18歳以上27歳未満の方

問い合わせ 自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所 (☎49533)

シニア向けお仕事説明会 inのぼりべつ

高齢者の就職を応援するため、市と株式会社セブニーイレブン・ジャパンが共同で、コンビニエンスストアの仕事説明会を開催します。

日時 3月9日(金)10時～11時30分

場所 鷺別公民館

対象 市内に居住している求職中の60歳以上の方

定員 20人(申し込み順)

申し込み 3月8日(木)までに商工労政G (☎852171)

平成29年度第9回 危険物取扱者試験

月日 3月24日(土)

場所 札幌市

内容 乙種(第4類)、丙種

受験願書受付期間

・書面申請：2月15日(木)～22日(木)

・電子申請：2月12日(月)～19日(月)

※願書は、消防本部や消防署、各消防支署に備え付けています。

※電子申請については、(一財)消防試験研究センターのウェブサイトを(<http://www.shoub-o-shiken.or.jp/>)をご覧ください。



問い合わせ 消防本部総務G (☎859611)

平成29年度第5回 消防設備士試験

月日 3月24日(土)

場所 札幌市

内容 乙種(第4・6・7類)

受験願書受付期間

・書面申請：2月15日(木)～22日(木)

・電子申請：2月12日(月)～19日(月)

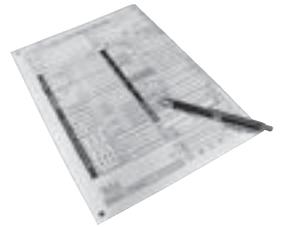
※願書は、消防本部や消防署、各消防支署に備え付けています。

※電子申請については、(一財)消防試験研究センターのウェブサイトを(<https://www.shoub-o-shiken.or.jp/>)をご覧ください。



問い合わせ 消防本部総務G (☎859611)

所得税・復興特別所得税の確定申告、市・道民税の申告を忘れずに



- ▶申告期間 2月16日(金)～3月15日(木)
- ▶受付場所・日時

・室蘭税務署受け付け(確定申告)

場所	月日	受付時間
室蘭税務署 室蘭地方合同庁舎2階	2月16日(金)～3月15日(木) (土・日曜日を除く)	9時～16時 ※会場の混在状況により、受け付けを早く締め切ることがありますので、ご注意ください。

・登別市受け付け(確定申告、市・道民税申告)

場所	月日	受付時間
市役所3階第1会議室	1月22日(月)～3月15日(木) (土・日曜日、祝日を除く)	9時～11時30分 13時～16時30分 ※事業所得などの確定申告は受け付けしません。
市役所1階6番窓口	2月25日(日)・3月4日(日)	
鷺別公民館	3月5日(月)・6日(火)・7日(水)	
登別温泉ふれあいセンター	3月2日(金)	
婦人センター	2月26日(月)・27日(火)	

- ▶申告に必要なもの 印鑑(シャチハタ不可)、マイナンバーカード(個人番号カード)または番号確認書類と身元確認書類、前年の収入金額を証明する書類(原本)、各保険料控除証明書類、障害者手帳、預金通帳(還付金が発生する場合)など
- ※マイナンバーカードをお持ちでない方は、番号確認書類と身元確認書類が一つずつ必要です。

番号確認書類

- ・個人番号通知カード
- ・住民票の写しまたは住民票記載事項証明書(マイナンバーの記載があるもの)

+

身元確認書類

- ・運転免許証
- ・公的医療保険の被保険者証
- ・障害者手帳 など

※控除対象配偶者や扶養親族、事業専従者がいる方は、それぞれのマイナンバーが確認できるものを持参してください。

▶問い合わせ 税務グループ (☎851155)、室蘭税務署 (☎24151)

『申し込み』
『問い合わせ』

中の『G』は『グループ』の略です

パブリックコメント（意見公募）のお知らせ

～皆さんからの意見を募集します～



市は、基本的な構想・計画や市民生活に大きく影響する条例などの制定・改廃の案について、決定前に公表し、市民の皆さんから寄せられた意見を考慮しながら、最終案を作成しています。

◎パブリックコメントを実施する案件

▶案件名 登別市生活排水処理基本計画（案）

▶概要 平成11年12月に策定した本計画は、生活排水の適正処理を行うため、市内の生活排水（し尿や生活雑排水）をどのような方法で、どの程度処理していくかを定めるとともに、生活排水処理を行う過程で発生する汚泥の処理方法など、生活排水処理に係る基本方針を定めるものです。これまでに3回の見直しを行っている現計画（第4次計画）は、策定してから5年が経過しており、状況の変化などがあることから、第5次計画を策定します。

▶募集期間 2月5日(月)～3月7日(水)

▶閲覧場所 市役所1階市民ロビー、各支所、市民会館、しんた21、市立図書館、市立図書館アーニス分館、市民活動センター、環境対策グループ（クリンクルセンター内）に備え付けるほか、市公式ウェブサイトにも掲載しています。

▶意見の提出方法 閲覧場所に備え付けの専用用紙または任意の用紙に①案件名、②住所、③氏名、④電話番号、⑤意見を記入し、閲覧場所に備え付けの意見箱に投函するか、郵送またはファクス、Eメールで環境対策グループ（〒059-0002幸町2丁目5、FAX ☎ 2 5 8 5、Eメール：cleancle@city.noboribetsu.lg.jp）に提出してください。

※電話や来庁による口頭でのご意見はお受けできません。

▶意見の例 「〇〇について、△△と記載されているが、□□という記載も必要ではないか」、「〇〇事業に係る△△の目標値について、□□の理由から◇◇とすべきではないか」など、皆さんの意見をお寄せください。

▶意見に対する回答 寄せられた意見に対する市の考え方は、市公式ウェブサイトに掲載するほか、閲覧場所に閲覧ファイルを備え付けます。

※意見を提出された方に対して、個別の回答は行いません。

※意見を提出された方の住所、氏名、電話番号は公表しません。

▶問い合わせ 環境対策グループ（クリンクルセンター内・☎ ☎ 2 9 5 8）



▲生活排水の処理を行う若山浄化センター

◎パブリックコメントを終了した案件

▶案件名 第7期登別市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画（案）

▶募集期間 平成29年11月1日(水)～11月30日(木)

▶提出された意見数 0件

▶問い合わせ 社会福祉グループ（☎ ☎ 1 9 1 1）

これまでに実施したパブリックコメントの結果は市公式ウェブサイト（<http://www.city.noboribetsu.lg.jp/docs/2017033100063/>）でご覧いただけます。



オフィスでのお困りごともありませんか？

複合機の更新
コピー用紙
印刷・製本
カラー封筒や色紙、特殊紙
etc.

オフィスのセキュリティ
ぜーんぶまとめて相談しちゃおう！

日光印刷はお客様のビジネスパートナーとしてお手伝いいたします。

株式会社 日光印刷
お気軽に相談ください

登別支店
登別市常盤町3丁目30番地4
☎ (0143) 81-3388 FAX (0143) 47-2513
本社/室蘭市寿町2丁目3番1号
☎ (0143) 47-8308 FAX (0143) 47-2513
支店/札幌・伊達

☎ (0143) 47-8308
<http://www.nikko-print.com>

ETC車載器プレゼントキャンペーン!!

日専連カードを新規で「Web入会」いただくと
日専連ETCカード会員限定
車載器が無料に!!

お申込みはこちらのQRコードから!!

セットアップ済!

※Web入会限定キャンペーンとなっております。窓口及び郵送でのお申込みは対象となりません。

日専連 パンフィック
お申込みお問い合わせ ☎ 0120-36-7755
【受付時間】平日/AM9:00～PM6:00

困った!ときには **まず** 相談

相談名	日時	場所	相談内容	申し込み・問い合わせ ※「G」はグループの略
無料法律相談	3月17日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター(幌別町)	交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚など 担当弁護士:阿部 洋介さん 定員:6人(申し込み順)	3月9日(金)までに 市民サービスG (☎⑥2139)
くらしの無料相談 <small>北海道行政書士会室蘭支部</small>	2月24日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター(幌別町)	相続や遺言、各種契約、官公署に提出する書類など 定員:10人(申し込み順)	2月23日(金)までに おおたに行政書士事務所 (☎⑥3360)
市民相談	随時	市民サービスグループ	市民生活や多重債務、家庭内暴力など	市民サービスG (☎⑥2139)
消費生活相談	随時 ※登別消費者協会は火～金曜日の10時～16時。	消費生活センター(市民サービスグループ内)または登別消費者協会(労働福祉センター内)	契約や解約に関するトラブル、インターネットのトラブルなど	消費生活センター (☎⑥3491) 登別消費者協会 (☎⑥8307)
人権相談所	月～金曜日 8時30分～17時15分	札幌法務局室蘭支局(室蘭市入江町)	人権問題や家族問題、金銭トラブル、雇用や給与の問題、いじめや体罰、差別など	札幌法務局室蘭支局 (☎②5111)
障がいのある方の就労相談窓口	2月15日(木) 14時～17時	障がい福祉グループ	障がいのある方の就労や雇用	2月8日(木)までに 障がい福祉G (☎⑥3732)
夜間・土曜納税相談窓口	2月22日(木)・23日(金) 17時30分～20時 2月24日(土) 9時～17時	税務グループ	市税や給食費、市営住宅料、保育料などの納付(入)	税務G (☎⑥1155)
生活にお困りの方の相談窓口	月～金曜日 9時～17時30分	社会福祉グループ	仕事や生活などの困りごと	社会福祉G (☎⑥1911)
キャリアサポートのぼりべつ(市委託事業)	水・金曜日 8時30分～17時	職業訓練センター(青葉町) 地域職業相談室(アーニス内)	就職活動などで抱える不安や悩みなど	登別職業訓練協会 (☎⑥1450)
	月～金曜日 17時以降(予約制)			
	土曜日 10時～17時			
無料労働相談(市支援事業)	月～金曜日 10時～16時(予約制)	連合登別事務所(中央町6丁目20-5)	解雇や労働条件の引き下げ、職場内のいじめ(パワーハラスメント)など	事前に連合登別 (☎⑥3337)
	2月21日(水)・3月9日(金) 10時～16時(予約制)	鉄南ふれあいセンター(幌別町)		希望日の1週間前までに連合登別 (☎⑥3337)
一日行政相談	2月15日(木) 10時～12時	登別郵便局(JR幌別駅西口前)	国や特殊法人、北海道、市の業務の苦情や意見、要望	企画調整G (☎⑥6586)

胆振から日本を元気に!

各種無料相談(平日・土曜)・出張相談を承ります。

- 離婚 ●相続・遺言 ●交通事故 ●刑事弁護
- 犯罪被害者支援 ●債務整理・過払金回収

北海道みらい法律事務所
相談は要予約 ☎0143-83-4131

弁護士 増川 拓(札幌弁護士会) 弁護士 阿部 洋介(札幌弁護士会)

室蘭市東町2-27-4 セミナービル3階(東室蘭駅東口より徒歩1分・東室蘭郵便局となり) **P有**

<http://www.hokkaido-mirai.com/>

株式会社SRテクノ
再資源化工場

第3期管理型最終処分場

**産業廃棄物を資源に。
ここは、すべてが生まれ変わる場所。**

R&D 株式会社
アール・アンド・イー

本社 / 登別市富浦町223-1 TEL(0143)80-2233 FAX(0143)80-2232
札幌事業所 / 北広島市大曲工業団地4-4-1 TEL(011)370-3232 FAX(011)370-3233

産業廃棄物収集運搬業許可 第00110098348号(通) / 産業廃棄物処分業許可 第00140098348号(通)
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可 第00150098348号(通) / 特別管理産業廃棄物処分業許可 第00180098348号(通)



お父さんと遊ぼう

日時 2月17日(土)10時～12時

場所 登別子育て支援センター

対象 小学校入学前の子どもとそのお父さん

内容 おひな様づくり、遊具を使った自由遊びなど

持ち物 飲み物(お茶または水)、着替えなど

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 登別子育て支援センター(☎802772)

もぐもぐ食育のびば

日時 2月21日(水)10時～11時

場所 しんた21

対象 生後7カ月から8カ月までの子どもとその保護者

※当日、直接会場にお越しください。

内容 離乳食の話、試食(保護者のみ)、遊びの紹介など
参加料 200円
持ち物 筆記用具、母子健康手帳

申し込み 2月16日(金)までに健康推進G(しんた21内・☎80100)

保育所に遊びに来ませんか

日時・場所

・2月6日(火)：登別保育所

・2月8日(木)：幌別東保育所、鷺別保育所

・2月15日(木)：富士保育所、栄町保育所

※時間はいずれも9時45分から11時まで。

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 雪遊び

持ち物 上靴(子どもと保護者)、防寒着、帽子、手袋、着替え

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 中央子育て支援センター(☎813715)

楽しいみデー
『おひな様をつくりまじょう』

日時 2月28日(水)10時～12時

場所 登別子育て支援センター

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 おひな様づくり

持ち物 飲み物(お茶または水)、着替え

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 登別子育て支援センター(☎802772)

すこやかマタニティ教室

日時・内容

①3月3日(土)13時30分～15時30分

分：沐浴・抱っこ・おむつ交換の体験実習、妊婦体験など

②3月7日(水)13時30分～15時30分

分：妊娠している方や出産経験者との交流会、妊娠期から産後までの食生活のお話など

場所 しんた21

対象 ①妊娠している方とその家族

②妊婦している方とその家族

『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です

2月の歯科救急医療

日時	診療所名・住所・電話番号
2月4日(日) 9時～11時	太平洋歯科医院 (☎596464) 室蘭市白鳥台5丁目1-2
	K.FUKUDA DENTAL CLINIC (☎506565) 登別市鷺別町3丁目22-2
2月11日(日) 9時～11時	林歯科医院 (☎462224) 室蘭市高砂町1丁目51-18
	さくら歯科・矯正歯科 (☎0142214108) 伊達市舟岡町208-27
2月12日(月) 9時～11時	福田歯科 (☎456106) 室蘭市輪西町2丁目8-2
2月18日(日) 9時～11時	高砂歯科医院 (☎458622) 室蘭市高砂町5丁目31-12
2月25日(日) 9時～11時	松田歯科医院 (☎466480) 室蘭市日の出町1丁目24-25

問い合わせ 室蘭歯科医師会(☎433522)

移動子育て支援センター

日時・場所

・2月5日(月)・3月5日(月)10時～15時

：若草つどいセンター

・2月7日(水)10時～12時

：鷺別公民館

・2月14日(水)10時～12時

：若草児童クラブ(若草小学校内)

②妊娠している方

定員

①20組(申し込み順)

②20人(申し込み順)

申し込み 2月23日(金)までに健康推進G(しんた21内・☎80100)

※若草つどいセンターは、昼食の持ち込みが可能です。

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 遊具を使った自由遊び、絵本の読み聞かせなど

持ち物 飲み物(お茶または水)、着替えなど

※当日、直接会場にお越しください。

※であえーるはまなす団地集会所に車でお越しの場合は、事前にご連絡ください。

お問い合わせ 中央子育て支援センター(☎813715)

乳幼児健康相談 健康診査

問い合わせ 健康推進グループ (しんた21内・☎0100)

診査・対象	日時	内容	持ち物	場所
4~5カ月児健康診査 (平成29年10月6日~10月31日生まれ)	3月14日(水) 時間は個別通知	診察、身体計測、栄養相談、育児相談	母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ	しんた21
10カ月児健康相談 (平成29年5月生まれ)	3月1日(木) 時間は個別通知	身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介		
1歳6カ月児健康診査 (平成28年7月30日~8月31日生まれ)	3月28日(水) 時間は個別通知	診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、育児相談、フッ素塗布 (希望者800円)	母子健康手帳	
3歳児健康診査 (平成27年2月生まれ)	3月8日(木) 時間は個別通知	診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談		
すくすく☆親子相談 (事前の申し込みが必要です)	3月15日(木) 9時40分~10時30分	発育・発達・育児・栄養などの相談		

子育てCafe 〜富岸子育てひろば〜

日時 2月9日(金)10時~12時
集合場所 亀田記念公園(かめだわんパーク)
対象 子育て中の方、子育て支援をしている方
内容 食事や発音に関係する器官の働きや動きについての講座
講師 言語聴覚士・辻本舞さん
定員 15組(申し込み順)

※託児を希望する方は、申し込み時に申し出ください。
申し込み 2月8日(木)までにNPO法人登別自然活動支援組 織モモンガくらぶ(☎080-11890-0865)
出張子育てひろば
〜富岸子育てひろば〜

日時 2月16日(金)10時~12時
集合場所 ふおれすと鉾山
対象 小学校入学前の子どもとその保護者

お楽しみ会

日時 2月20日(火)11時~12時
集合場所 亀田記念公園(かめだわんパーク)
対象 小学校入学前の子どもとその保護者
内容 雪遊び、そりすべり
持ち物 着替え、動きやすい服装と靴、飲み物、防寒着など
※当日、直接会場にお越しください。
お問い合わせ NPO法人登別自然活動支援組 織モモンガくらぶ(☎080-11890-0865)

驚別子育てサロン

日時 2月23日(金)10時~13時
場所 ふおれすと鉾山
内容 雪遊び、そりすべり
持ち物 着替え、動きやすい服装と靴、飲み物、防寒着など
※バスを利用して移動します。乗車場所については、『とくすます』事務局に問い合わせください。
対象 小学校入学前の子どもとその保護者
内容 そりすべり、おもちゃを使った自由遊びなど
申し込み 2月20日(火)までに『とくすます』事務局・稲葉さん(☎090-2813-1871)

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

とんかつレンズパークの日

日時 2月17日(土)10時30分~12時
集合場所 亀田記念公園(かめだわんパーク)
対象 小学校入学前の子どもとその保護者
内容 かまくらづくり
定員 15組(申し込み順)
参加料 1人100円
持ち物 着替え、動きやすい服装と靴、飲み物、防寒着など
申し込み 2月16日(金)までにNPO法人登別自然活動支援組 織モモンガくらぶ(☎080-11890-0865)

子ども達の笑顔は未来の財産

愛おしみ、認め、育む。
私達は、子ども達の保育、教育に使命を捧げます。
登別市私立幼稚園協会

- 学校法人 北海道カトリック学園 登別カトリック聖心幼稚園 登別市中央町7丁目15 T85-2414
- 学校法人 登別立正学園 認定こども園 白菊幼稚園 登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545
- 学校法人 北斗文化学園 リリー文化幼稚園 登別市鷺別町2丁目17 T87-2211
- 学校法人 登別立正学園 コロポックルの森 認定こども園 白雪幼稚園 登別市登別本町2丁目25番地8 T83-1162

無料体験実施中!

- ◆ジュニア(小中学生)
- ◆ベビー(0歳~3歳)
- ◆大人水泳
- ◆ひめトレ(骨盤底筋トレーニング)
- ◆ヨガ ※詳しくはお問い合わせ下さい



日本水泳連盟優秀校

JSS登別スイミングスクール
登別市若草町1丁目4番地6 TEL(0143)86-6800

鷺別児童館を移転します

鷺別児童館は、2月26日(月)、鷺別小学校・鷺別中学校の隣接地へ移転します。

現在、鷺別小学校内に開設している鷺別児童クラブも、新鷺別児童館に移転します。

ぜひ、ご利用ください。

▶移転先 鷺別町4丁目36-6



▶問い合わせ 子育てグループ (☎055 5634)

※当日、直接会場にお越しください。

内容 講演(西胆振の災害医療体制について、災害時のこころのケア)その概念と実際(、パネルディスカッション(災害時に知っておきたいこと)

日時 2月20日(火)18時30分~20時30分

場所 蓬岫殿(室蘭市宮の森町1丁目1)

北海道救急医療フォーラム

災害から地域を守る



問い合わせ 室蘭市医師会事務局 (☎0545 4393)

健康教室

JCHO登別病院

日時 2月14日(水)10時30分~11時

場所 JCHO登別病院3号棟

内容 2階集団栄養指導教室

申し込み 2月13日(火)16時まで

内容 減塩料理についての講話

申し込み 2月13日(火)16時まで

内容 同病院栄養管理室(☎05235)

医療相談会・講習会

転ばぬ先の杖と知恵

日時 2月17日(土)11時~12時

場所 アーニス1階

内容 転倒を予防しよう

市民公開講座

「がん」といわれる...

「がん」といわれたら...

がんによる身体的・精神的な苦痛を和らげる『緩和ケア』に

乳がん検診のお知らせ

日時	3月11日(日)	
	午前の部 8時30分~	午後の部 12時30分~
場所	しんた21	
対象	奇数月生まれの40歳以上の女性	
内容	マンモグラフィ検査 ※40歳代の方は、希望者のみ超音波(エコー)検査を追加で受けることが出来ます(自己負担金4,120円、定員あり)	
定員	午前の部50人	午後の部40人
料金	2,200円(50歳以上の方は1,900円)	

※国民健康保険や後期高齢者医療制度の加入者、生活保護世帯、市民税非課税世帯は無料です。

▶申し込み 2月13日(火)までに、時間帯、氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号、健康保険の種類、超音波検査の希望の有無を記入の上、郵送またはファクス、Eメールで健康推進グループ(〒059-0016片倉町6丁目9-1、☎011000、FAX0111、Eメール:shinta21@city.noboribetsu.lg.jp)

お詫びと訂正

広報のぼりべつ1月号22ページに掲載した『乳がん検診のお知らせ』の対象者について、誤りがございました。訂正してお詫びします。
対象 (正) 奇数月生まれの40歳以上の女性
(誤) 偶数月生まれの40歳以上の女性
※訂正に伴い、申込期限を延長しました。

講師 登別すずらん病院・森江めぐみさん、尾森千春さん

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ みながわ往診クリニック(☎053 5962)

日時 2月24日(土)14時~17時

場所 製鉄記念室蘭病院がん診療センター3階大講堂

内容 医師の講演、緩和ケア病棟や自宅で見取りを経験された家族からのメッセージなど

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 西胆振緩和ケアネットワーク事務局(洞爺温泉病院内・☎0144287231)

のぼりべつ法律事務所

弁護士 八木橋俊輔 札幌弁護士会

離婚・相続・消費者被害・債務整理
交通事故・その他

借金に関する相談は初回無料です。
その他の相談も扶助制度が利用できる場合には無料となります。

http://noboribetsu-law.jp/

相談は要予約

0143-83-7381

月~金 9:00~17:30
※夜間・土日は完全事前予約
登別市若山町4丁目40-5
メール:べつ・ワン303号

不動産査定・相談



情熱 情熱をもって 環境 地球全体を視野に入れて 誠実 誠実に

TEL 0143-85-5573

有限会社 山土地不動産企画
YAMAJI 登別市中央町5丁目11-1

TEL 0143-82-5139

常口アトムFC登別室蘭店
不動産売買仲介営業部
登別市若草町3丁目31-1

北海道知事免許 胆振(7)第690号 北海道宅地建物取引業協会会員 北海道不動産公正取引協議会加盟

わくわく おでかけナビゲーション!

2月号



わらべうたと絵本の読み語り
〜おはなしくれよん〜

日時 2月7日(水)・21日(水)10時
30分

場所 市立図書館
対象 乳幼児(保護者同伴)
問い合わせ 市立図書館
(☎54324)

絵本の読み聞かせと紙芝居
〜えほんのへやのおはなし会〜

日時 2月10日(土)14時

場所 市立図書館
対象 幼児以上(幼児は保護者同伴)
問い合わせ 市立図書館
(☎54324)

絵本の読み聞かせと紙芝居
〜おはなしほけつ〜

日時 2月24日(土)13時30分

場所 市立図書館

対象 幼児以上(幼児は保護者同伴)
問い合わせ 市立図書館
(☎54324)

ビブリオバトルの夕べ

日時 2月15日(木)18時

場所 市立図書館
内容 お気に入りの本を紹介し合う書評合戦
問い合わせ 市立図書館
(☎54324)

アイヌ文化講座

日時 2月17日(土)13時30分〜15時

場所 市立図書館
内容 アイヌ民族の歴史と近現代の状況、これからの課題
講師 アイヌ文化アドバイザー・富樫利一さん
定員 50人
問い合わせ 市立図書館
(☎54324)

郷土文化講座
『日本古来の製鉄法
たたらを学ぶ』

日時 2月24日(土)13時30分〜15時30分

場所 市立図書館
内容 『たたら吹き製鉄』の歴史、室蘭と登別における製鉄の歴史
講師 室蘭登別たたら会・石崎勝男さん
定員 50人
問い合わせ 市立図書館
(☎54324)

市立図書館休館情報

毎週月曜日、祝日、最終金曜日(2月23日(金))は休館日です。
問い合わせ 市立図書館
(☎54324)

郷土資料館企画展
『おひなさま人形展』

期間 3月3日(土)まで
場所 郷土資料館
内容 明治、大正、昭和の三代のひな人形の展示
入館料 190円(中学生以下は60円)

問合わせ 郷土資料館
(☎1339)

**『らくがん』
和菓子作り体験**

日時 2月24日(土)10時〜12時
場所 郷土資料館
対象 小学生以上
定員 20人(申し込み順)
参加料 200円
持ち物 上靴、エプロン、三角巾、手拭き、菓子持ち帰り用の容器、クッキーやプリン型の(お持ちの方)

申し込み 2月2日(金)から16日(金)までに郷土資料館
(☎1339)

**室蘭工業大学ロボット
アリーナ『2月体験教室』**

日時・内容
①2月24日(土)10時30分〜12時・レゴロボ作り
②2月24日(土)14時〜16時30分・磁石リモコンカー作り
場所 ロボットアリーナ
対象 ①は小学1〜4年生、②は小学5・6年生と中学生
申込期限 2月8日(木)

※申込方法など、詳しくは問い合わせください。
問い合わせ ロボットアリーナ
(☎5337)

カーリング体験教室

日時 3月4日(日)13時(受け付けは12時30分)
場所 室蘭市中島スポーツセンター(中島本町1丁目9-18)
対象 小学4年生以上(小・中学生は保護者同伴)
参加料 500円(高校生以下は無料)
持ち物 防寒着、手袋、上靴(運動靴)

問い合わせ 室蘭カーリング協会・野村さん(☎090-9083-5823)

探鳥会
〜日本野鳥の会室蘭支部〜

日時 2月18日(日)8時45分〜11時30分
場所 胆振幌別川白鳥テラス
参加料 100円
持ち物 双眼鏡(お持ちの方)
申し込み 2月15日(木)までに同支部・井上さん
(☎54232)

『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です
『問い合わせ』

団員募集

登別バドミントンスポーツ少年団

日時 毎週土曜日13時30分～17時
 場所 総合体育館、富岸青少年会館
 対象・定員 小学3～5年生・10人程度
 会費 月額1,000円（このほか入団費、親の会の会費など）
 ※入団決定時にスポーツ安全保険に加入していただきます。
 申し込み 2月28日(水)までに柳瀬さん
 (☎090-7656-2328)

日時 3月3日(土)19時
 場所 ギャラリーHANA(富士町2丁目11-7ブティック花2階)
 内容 S&Gカバーデュオ『トムさんジュリさん』の演奏
 定員 30人

『サイモン&ガーファンクル』カバーライブ

水泳大会のため2月4日(日)は17時まで全館休館します。
 問い合わせ 市民プール
 (☎855588)

市民プールらくあ休館のお知らせ

日時 2月17日(土)10時～11時30分
 場所 ともかな
 内容 生殖器に関わるがんの話
 講師 NPO法人リンパ健康学普及協会・川島雅司さん
 定員 20人(申し込み順)
 参加料 1千200円
 申し込み 2月15日(木)までにともかな(☎837133)

楽しく学ぶ医学講座『体の仕組みを知る』

日時 2月10日(土)14時～16時
 場所 ともかな
 内容 レコードで映画音楽やジャズを楽しむ
 定員 15人(申し込み順)
 参加料 500円(飲み物付き)
 申し込み 2月8日(木)までにともかな(☎837133)

レコードを楽しむ会

入場料 1千800円(1ドリンク付きのチケット)
 チケット販売場所 アーニス、ブティック花
 問い合わせ ギャラリーHANA
 A・藤井さん(☎090-75110234)

5月13日(日)開催『第43回登別こいのぼりマラソン』 一般エントリーのお知らせ

登別こいのぼりマラソンで市街地を駆け抜けてみませんか。今回も『コスプレランナー』に特別賞を用意するほか、ランナー3人でチームを組み、合計タイムを競う『団体戦』を行います。

▶種目・料金

距離	区分(5月13日時点での年齢や学年)	参加料
10キロ	高校生～39歳の部(男子の部・女子の部)	3,000円 高校生は2,000円
	40歳～59歳の部(男子の部・女子の部)	
	60歳以上の部(男子の部・女子の部)	
5キロ	中学生の部(男子の部・女子の部)	1,500円
	高校生～39歳の部(男子の部・女子の部)	3,000円 高校生は2,000円
	40歳～59歳の部(男子の部・女子の部)	
3キロ	60歳以上の部(男子の部・女子の部)	1,500円
	小学生1～3年の部(男子の部・女子の部)	
	小学生4～6年の部(男子の部・女子の部)	
	親子(小学生とその親1人)	1組3,000円

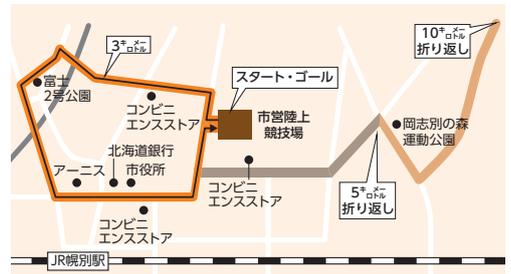
※参加特典として、『登別石水亭 温泉日帰り入浴券』、『のぼりべつ牛乳プリン』、『登別こいのぼりマラソンオリジナルグッズ』をプレゼントするほか、完走者全員に『完走証』をお渡しします。

▶申込方法と申込期間

申込方法	申込期間
ゆうちょ銀行窓口	2月23日(金)～4月13日(金)
インターネット	
電話	

※2月16日(金)まで、市民の方や市内に通勤・通学している方がお得な料金でエントリーできる『期間限定！お得な市民先行エントリー』を実施しています。申込方法などが異なりますので、詳しくは問い合わせください。

▶問い合わせ 登別こいのぼりマラソン実行委員会(社会教育グループ内・☎881129)



最新の情報はここから

登別こいのぼりマラソン公式フェイスブック
 URL: <https://www.facebook.com/koinoborimarason/>





市民活動センター『のぼりん』からのお知らせ

申し込み・問い合わせ ☎ 6866

このほかにも、さまざまな催しがありますので、詳しくは問い合わせください。

のぼりん文化講座

申し込みは、原則、開催日の3日前までです。

登別歴史散歩 (街道 重昭講師)

『まよい道』篇 (全5回のうち第5回)

日時 2月6日(水)10時～12時

内容 登別の歴史を学びます

定員 20人 (申し込み順)

申し込み 2月5日(月)までにのぼりん



初心者書道教室 (成田 成峰講師)

日時 2月14日(水)10時～12時

内容 楷書や行書を学びます

定員 10人 (申し込み順)

持ち物 硯、墨液、筆 (大小)、
文鎮、下敷き、半紙、新聞紙



陶芸教室 (佐藤 彰講師)

日時 2月17日(土)10時～12時

内容 粘土で花瓶やコップを
作ります

定員 20人 (申し込み順)

参加料 1,000円 (粘土、上
薬、焼き代)



かつぼれ (櫻川 俣有講師)

日時 2月19日(月)13時30分～15時30分

内容 楽しく粋な江戸芸です

定員 15人 (申し込み順)

持ち物 動きやすい服装、日本手拭い

葉画教室 (高野 恵子講師)

日時 2月23日(金)10時～12時

内容 いろいろな葉で色紙大
の絵を描きます

定員 10人 (申し込み順)

参加料 1,000円 (材料代)



生け花教室 (講師 登別華道連盟)

日時 2月24日(土)10時～11時30分

内容 桃の花を生けます

定員 15人 (申し込み順)

参加料 1,500円 (花代)

持ち物 剣山、はさみ、花器 (ない方はどんぶり
などの大きめの食器) など

申し込み 2月17日(土)までにのぼりん

のぼりんイベント

市民活動交流フェスタ2018

今年も、市民活動センターに登録している団体が参加し、ステージ発表や体験コーナー、活動紹介パネル展などの催しを行います。

日時 2月18日(日)10時～15時

場所 市民会館中ホール

のぼりんナイトカルチャー

女性のためのナイトリフレッシュ

日時 毎週月曜日19時30分～20時15分

定員 10人 (申し込み順)

参加料 500円

申し込み 希望日の前日までにのぼりん

ヨガ教室

日時 毎週金曜日19時45分～20時30分

定員 10人 (申し込み順)

参加料 500円

申し込み 希望日の前日までにのぼりん

のぼりん展示コーナー

会員小品展 (登別美術協会主催)

展示期間 2月28日(水)13時まで

内容 絵画や陶芸作品の展示

・四季折々
・海鮮満載
・美味万来

浜川屋 **らんぼっけ**

登録ブランド認定品

みーっけ **らんぼっけのたらこ**

前浜産 地方発送OK!

冷凍毛ガニ販売中

- ・紅鮭・干しガレイ
- ・鮭とばソフト
- ・その他海産品

有限会社 **武澤水産** 本社/登別市富浦町1丁目24の1 水曜日定休
T83-3466 F83-3757

おかげさまで創業 160 周年



第一滝本館

TAKIMOTOKAN
HOKKAIDO

☎ 0120-940-489

ふおれすと鉱山に遊びに行こう

申し込み・問い合わせ ☎ 2569

このほかにも、さまざまな催しがありますので、詳しくは問い合わせください。

ながぐつレンジャー

冬になるとはっきりと見える動物の痕跡を探しに行きます。また、動物の足跡地図を作ります。

日時 2月10日(土)10時～15時

対象 小学生

参加料 200円

持ち物 屋外で活動できる服装、防寒着、手袋、帽子、防寒靴、着替え、昼食、飲み物など

申し込み 2月7日(水)までにふおれすと鉱山

コーザン・ホワイトレース

歩くスキーレースとマウンテンバイクレースを行います。申告タイムと実際のタイムの差を競うので、自分のペースでお楽しみいただけます。

日時 2月11日(日)10時～13時(受け付けは9時～)

対象 中学生以上

定員 歩くスキーは30人、マウンテンバイクは20人(それぞれ申し込み順)

参加料 歩くスキーは1,200円、マウンテンバイクは500円、両方参加する場合は1,500円

※歩くスキーやマウンテンバイクをレンタルする方は、それぞれ利用料金がかかります。

持ち物 野外活動ができる服装、飲み物、防寒着、歩くスキーのセット(お持ちの方)など

申し込み 2月8日(木)までにふおれすと鉱山

ネイチャースキー

歩くことも滑ることもできる『ネイチャースキー』を楽しんでみませんか。

日時 2月17日(土)・24日(土)、3月4日(日)10時～12時

対象 18歳以上の方

定員 10人(申し込み順)

参加料 700円

持ち物 野外で活動できる服装・スノーブーツ(なるべく固い素材の靴)、手袋、帽子、着替え

申し込み 参加希望日の前日までにふおれすと鉱山

里山ガイドウォーク

動物の痕跡を追い、生態を探る『アニマルトラッキング』を、雪が積もった森で楽しみます。

日時 2月10日(土)10時30分～11時30分

対象 18歳以上の方

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装・靴、防寒着、飲み物、手袋、帽子など

申し込み 2月9日(金)までにふおれすと鉱山

たまにはアウトドアライフ

ネイチャースキーを履いて、森へ出掛けます。

日時 2月12日(月)10時～15時

対象 18歳以上の方

定員 10人(申し込み順)

参加料 1,000円

持ち物 防寒着・防寒靴(なるべく紐靴)、リュック、ゲイター(スパッツ)、昼食、飲み物など

申し込み 2月9日(金)までにふおれすと鉱山

里山づくりの日

鉱山の歴史が感じられる散策路『フットパス』を歩き、冬景色を楽しみます。

日時 2月24日(土)10時～12時

定員 30人(申し込み順)

※小学生以下は保護者同伴。

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装・靴、防寒着、飲み物、手袋、帽子など

申し込み 2月23日(金)までにふおれすと鉱山

ひなまつりイベント

ひな祭りをイメージできるような工作やおやつ作りを楽しみます。ひな人形との写真撮影もできます。

日時 3月3日(土)13時～15時

参加料 実費

※持ち物など、詳しくは問い合わせください。

法律相談いたします

初回相談無料!
お気軽にご相談を!

不動産の相続登記・名義変更手続
会社の設立・役員変更登記・定款作成
過払金返還請求・債務整理・破産手続

まずはお電話! TEL0143-81-2000

HP:<http://www.kurosaki-office.com>

黒崎司法書士事務所

登別市千歳町1-5-3 登別市役所入口踏切近く

無料法律相談

借金に関する相談・無料

弁護士による直接面談

受任時初期費用(例:自己破産20万円～)分割可

むろらん法律事務所 札幌弁護士会 弁護士 高村 真人

借金の整理・過払請求・契約書作成・売掛金請求・
先物取引被害など各種相談承ります。

室蘭市中島町2丁目27-11インプレス中島402号室【要予約】相談料2回目以降3,000円

☎0143-41-3155

むろらん法律事務所 検索 民事法律扶助制度対応(応相談)

**卒業・修了制作展
を開催します**

2月17日(土)・18日(日)、イオンモール苫小牧で『日本工学院北海道専門学校卒業制作・修了制作展』を開催し、各学科の作品を一般公開します。

卒業をひかえた2・3年生の学生は、現在、展示作品の仕上げに力を入れています。
苫小牧にお出掛けの際は、ぜひ足をお運びください。



▲各学生の熱意が込められた作品を展示(写真は、昨年の卒業制作・修了制作展)

**北海道高校生イラスト
コンテストの作品募集**

2月28日(水)まで、第10回北海道高校生イラストコンテストの

若いチカラが登別の未来を創る

日本工学院北海道専門学校



作品を募集しています。高校生の皆さんの応募を、お待ちしております。

詳しくは、同校ウェブサイト

(<http://www.nkhs.ac.jp/content/illust/index.html>)をご覧ください。

だくか、問い合わせ



▲優秀作品には豪華景品が送られる『北海道高校生イラストコンテスト』

2月のオープンキャンパス+体験入学

日時

・2月3日(土)

11時～14時30分

・2月25日(日)

10時～14時30分

問い合わせ 入学広報室

(☎0120-666-1965)

今月の新着図書

ほん

市立図書館

☎04324

カネと共に去りぬ



久坂部 羊 著

日本医療小説大賞受賞者の久坂部羊が手掛ける短編小説集。『医呆人』や『予告された安楽死の記録』など、世界の名立たる文学作品を基にし、現代医療の問題を鋭く抉る異色の7編を収録。

- ◇秀吉の活
- ◇ノーマンズランド
- ◇歌丸ばなし

木下 昌輝 著
蒼田 哲也 著
桂 歌丸 著

こどものほん

髪がなくなぐ物語



別司 芳子 著

病気などで髪の毛を失った子どもたちに、医療用ウィッグ(かつら)の原料となる髪を寄付する『ヘアドネーション』。ボランティアとして『ヘアドネーション』の活動に参加する子どもと、ウィッグの提供を受けた子どもの思いにせまるノンフィクション。

- ◇もりのやきゅうちーむふあいたーず ほしのせかいへ 堀川 真 絵
- ◇なすずこのっぺ? カンソン・エリス 作
- ◇図書館にいたユニコーン マイケル・モーパーゴ 作

※市立図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

不用品ダイアル市

申し込み・問い合わせ

登別消費者協会 (☎08307)

火～金曜日(祝日を除く)10時～16時

※申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。継続希望の場合は、再度申し込みください。

▶登録できないもの
衣類、食料品、貴金属、美術品などの高価なもの、自動車、バイク、船、傷みの激しいものやあっせん品としてふさわしくないもの

ゆずります(売ります)

- スキー(165センチ) ●スキー(150センチ) ●歩くスキー(180センチ) とストック ●スキー靴(26センチ・白色) ●スキー靴(26センチ) ●スキー靴(23センチ) ●スキーウエア(ピンク・11号) ●パークゴルフクラブ(男性用・女性用) ●サイクルマシン ●電子歩数計 ●クラシックギター ●スピーカー ●レコードプレーヤー ●ラジオカセット(CD利用不可) ●座卓 ●回転丸椅子(藤製) ●合成皮革ソファ(80センチ×150センチ) ●シングルベッド(木製) ●製図板(1センチ×1センチ・台なし) ●電話機(ファクスなし・子機1つ) ●漬物用陶器 ●食器洗い機 ●クリスマスツリー(60センチ) ●ランドセル(黒) ●ランドセル(赤) ●ランドセル(濃い紺色・赤ステッチ) ●ベビーカー ●チャイルドシート ●アイスボックス(44センチ×30センチ×30センチ) ●アイスボックス(43センチ×30センチ×34センチ) ●おひな様(七段飾り) ●碁盤と碁石 ●電気ストーブ

ゆずってください(買います)

- パークゴルフ用ボール ●餅つき器(味噌羽根付き一升用) ●ダッチオーブン ●電動ミキサー ●ピアノ ●電子ピアノ ●ドラムセット一式 ●CDコンポ ●夏タイヤ4本(145センチ×13センチ) ●サケ釣り用竿 ●船釣り用竿 ●お祭用はんでん(大人用・小学校高学年用・小学校低学年用)

地域と学校のクリスマス会

幌別鉄南地区連合町内会は、幌別東小学校と連携し、毎年、クリスマス会を開催しています。同校の体育館を会場として、ビンゴゲームや玉入れ、ドッチボール、輪投げを楽しみました。多様なゲームで盛り上がった後、クリスマスソングが流れ、児童が押す台車に乗ったサンタクロースが登場し、子どもたちにプレゼントを配りました。

幌別鉄南地区連合町内会

会長 森 芳昭



『音楽』で心に潤いを

登別東町第5町会は、音楽療法講習会を開催しました。音楽療法士の教えを受けながら、童謡『もみじ』や『里の秋』を、歌詞を意識しながら歌った参加者は、子どもの頃のふるさとの情景を思い浮かべるなど、心を癒やしました。

また、認知症予防や介護予防として、童謡を歌いながら行う指先の運動にも挑戦しました。

登別東町第5町会

会長 石谷 弘二



温泉でリフレッシュ

市は、町内会などが市内の温泉ホテルや旅館を利用して行う行事に対し、経費の一部を助成しており、1月末で約50の町内会などが利用しています。

各町内会などは、登別市の良質な温泉で体を癒やしたり、懇親会ではカラオケやゲームで盛り上がるなど、日頃の苦勞をねぎらうとともに、交流をする機会として利用しています。

市連合町内会事業部会

部会長 雨洗 康江



健康づくり出前講座

新和会の婦人部研修会は、市が行う介護予防体操の出前講座を利用し、かるやか体操やタオル体操、指体操などを学びました。

「脳の活性化に効果があると説明のあった指体操では、ぎこちない指の動きに笑いが起こり、参加者は、「家に帰ってから特訓します」などと、楽しそうに話していました。

新和会

会長 島田 幸一





議会だより

でいすかす

90号

発行・登別市議会／編集・議会だより編集委員会／発行日・2018.2.1

登別市議会

で

検索

または



市議会ホームページで、議会の活動や各種情報をご覧ください



一般質問 議員10名が 市政を問う

平成29年第4回定例会

合同墓設置の

進ちよく状況は

若木康夫



平成30年11月、第二富浦墓地で供用開始予定の合同墓について、今後の予定や考えをいただきました。

質 名称、デザインは。

答 名称は、合同墓、共同墓、塚を付けるなどを視野に入れ検討する。デザインは、芝を張った円形の墳墓の上に墓標を立てるタイプを考えており、墳墓を囲む腰止め石、名盤、献花台、ベンチには登別軟石の使用を考えている。

質 埋葬時に宗教的儀式を行えるか。

答 埋葬時間は1件当たり30分を予定しており、この時間内であれば周囲に配慮の上での宗教的儀式は問題ない。

質 無縁仏も合葬されるのか。

答 市民感情を考慮し納骨口および収蔵部は別々の構造を考えている。

質 他市町村の焼骨も埋蔵できるのか。

答 申請者が登別市民であれば可能。

質 市民説明会の開催と生前の予約は。

答 市民説明会は8月から登別・幌別・登別地区で行う予定。生前予約は受ける方向だが、事前に家族などと話し合っていたください。

大規模太陽光発電施設へ

毅然たる対応を

松山哲男



1件目は、登別市景観とみどりの条例の基本理念の下、身近な里山や雑木林の保護と利活用を視野

に、①森林・山村多面的機能発揮対策事業の活用、②景観・みどり遺産や眺望ポイントの指定促進に向けた条例周知の必要性、③街路樹の剪定のあり方などを問いました。

また、再生可能エネルギー推進は必要ですが、樹木を大規模に伐採する太陽光発電施設建設は、良好な景観とみどりの保全・育成に大きな影響を及ぼすので、市の毅然たる対応と、その規制として法定外税の設定やマスタープランを見直す考えをいただきました。

2件目は、登別市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画(素案)について、人口が減少する中、高齢者が増加し、認知症高齢者と高齢者世帯の増加や、2025年には「超超高齢社会」になることから、介護する側へ視点置き、介護者への支援施策や「老老介護」「認認介護」の実態把握、「一人暮らし世帯」への支援などについていただきました。

予防接種、助成の条件改善を

小栗 義朗



質 高齢者のインフルエンザ予防接種は、登別・室蘭市内の医療機関で受けた場合には、その費用の一部または全部を市が助成しているが、

登別・室蘭市以外の病院に入院あるいは施設に入所しているといった理由で、やむを得ず両市以外の医療機関で接種した場合は、費用の全額を自己負担しなければならない。

同 登別市民でありながら、接種した場所によって助成の対象とならないのはおかしいと考えるが見解は。

答 現在、本市では、対象となる市民が登別・室蘭市以外の医療機関で予防接種を受けた場合は、全額自己負担となっているが、万が一、予防接種に起因する健康被害が発生した場合は、市の責任において救済措置を行うこととしている。

し かしながら、指摘の通り、登別・室蘭市以外の医療機関で接種した方が助成の対象とならない点については検討すべき課題と認識しており、こうした方々の予防接種の助成について、償還払いなどの方法について検討していく。

高齢者など交通弱者の生活の足確保を

千田 文孝



第3期基本計画では、道路網の整備・適正な維持管理や、人にやさしい交通手段の確保を掲げてい

ます。また、地域公共交通のあり方を検討する場を設け、取り組みを進めるとしています。国交省からは「高齢者の移動手段の確保に関する検討会中とりまとめ」が6月に公表されました。これらの状況をたどりました。

質 新基準によるリアフリー化の図られた歩道を整備する予定は。

答 歩道の段差はセミフラット型が標準で、東通やJCHO登別病院周辺の市道は柏木通のように新基準で進める。

質 国交省の中間とりまとめと、地域公共交通のあり方検討の進捗は。

答 高齢者が安心して移動できる環境整備に向けた方策で、高齢化や急速な人口減少、交通事業者の経営状況の変化など需給の変化を認識している。JRやバス、タクシートのほか、地域においても各種の取り組みや、乗合タクシー、アンケート調査、各事業者の雇用状況など、庁内の横断組織を立ち上げ、現状把握と課題の整理中で、検討する場の設置を進めたい。

防災対策の推進強化を

村井 寿行



平成28年第4回定例会で質問した防災対策について、市が「検討する」としていた項目の進捗よく

状況をたどりました。
質 「避難所運営マニュアル」の整備についてどうなっているか。

答 その後、進展していない状況にある。

質 「被災者支援台帳」の整備についてどうなっているか。

答 今後、他市で開発したシステムを参考にして取り組んでいきたい。

質 一年が経過しようとしているのに、市の対応は非常に遅い。

答 市民の生命・財産を守るための防災部門の人員が1名減っているが、このような状況であれば、また一年たっても何も進まないのではないかと、体制の強化が必要であると思うが、どのように考えているのか。

答 人員減に伴いその結果、なかなか前に進むことができなかった。この反省を踏まえ、「地域防災マネージャー」として国から証明を受けた自衛官OBを防災職員として任用することを現在検討している。

平成31年に迎える市制施行50周年事業

工藤 俱二雄



過去の周年式典ではどのような事業が実施されたか。

答 昭和45年市制施行の年は第1回幌別ダム湖水まつり、記念式典や盛大なパレードを行い、第7回登別地獄まつりも開催された。10周年では、第6回登別市民まつりや第3回登別市民総合スポーツ祭を開催し、20周年では鬼サミット登別を開催、30周年では、市民実行委員会を設立し、市内全域をキャンパスとしたのぼりべつ市民大学、出会いと触れ合いの場としてハートtoはあとinnのぼりべつの実施、また、自然景観マップの作成など市民手づくりの企画が開催され、40周年では第1回のぼりべつ元鬼まつりが開催され、45周年には、50周年を大きな節目にさらなる飛躍を遂げるよう夢フォーラムを開催した。

質 市制施行50周年に対する考え方は。

答 まちの歴史や先人の努力や功績などを市民と共に敬意感謝するとともに新たな半世紀の始まりとして、市民・企業・団体・行政などの関係者が主役になり協働し、さらなる発展に向け力を合わせていく。

そのほかの質問：2020年東京オリンピック・2020年開設予定の国立アイヌ民族博物館、国立民族共生公園について

市民目線で市政の執行を

渡辺 勉



質 市民から寄せられた苦情では、市は「介護保険料の還付金の手続き」を、高齢者に「電話で口座番号を聞く」という方法で行っている。今、市民がオレオレ詐欺の被害に遭っている時に、電話での問い合わせはすべきではない。市がこのようなやり方をしては、市民が詐欺にだまされてしまう危険性がある。電話による問い合わせの経緯と実態は、また、併せて市民からの指摘以後、還付金などが発生した場合の対応について、市全体どのように改善したのか。

答 これまでは、還付金が発生した方に通知を送付して口座を確認していたが、本人の意向や事務の期限の状況により電話で確認していた。市民からの指摘により、全庁的に改善し、電話による口座番号の確認は行わず文書で行うこととした。

以上のような答弁を得ました。市民の指摘で事務処理の問題に気が付いたことと、各部署が連携をとって対応していなかったことに問題点があると指摘しました。

そのほかの質問：防災対策について

メガソーラー事業への環境配慮は

米田 登美子



質 林地開発を行い、メガソーラー事業を実施している施設が市内で数力所ある。林地開発は関係法令に基づき許可されるが、千歳浄水場付近にある当該施設について開発に伴う水源に関する配慮はあったのか。

答 当該地域は、水源周辺の土地が適正に利用されるように、北海道が水源の保全に関する条例で指定した区域となっている。また室蘭市と共同使用している千歳浄水場の水源である登別川の上流域にあたり、開発によっては水源への影響が考えられていたところである。

このため本市と室蘭市、ソーラーを設置する業者との三者において、水源への被害の未然防止や被害発生時の措置や損害額などを含めた協定を締結して進めているところである。

なお、開発に伴い開発事業者と詳細な協議を行い、施工中や施工後の排水処理の方法についても配慮するよう求めていたところである。

そのほかの質問：住宅宿泊事業法（民泊新法）について

猫の多頭飼育崩壊事案の再発防止へ

辻 弘之



本年に市内で発生した猫の多頭飼育崩壊事案の再発防止や、今後の愛護動物管理行政のあり方について質問しました。その結果、今後はより速やかな対応ができるよう、北海道担当部局との連携を密にする協議を行うとともに、具体的な事務マニュアルの作成が検討されます。また、動物愛護法に基づくさまざまな権限をもつ北海道行政のみならず、民間の愛護動物支援団体との連絡も取り合い、情報収集や適切な支援のあり方について検討されることになりました。さらには、猫の適正な飼養にかかわる普及啓発活動についても、より具体的に取り組んでいく考えが示されました。

市役所本庁舎建て替えに向けた基本的考えについても質問しました。本年度内に、新庁舎建設場所も明記した基本構想案を策定し、市民に提示していくこと。新庁舎建設までの最長期間を6年間（2023年まで）と設定。有利な起債制度にもつながら「立地適正化計画」の策定を行うが、本年度内に判断する考えが示されました。

「児童生徒のきめ細やかな指導がなされる」「人間関係が固定されやすい」「学校がなくなることは地域にも大きな影響がある」などの意見がある子どもたちの教育環境の充実を中心に地域や保護者と話し合いを進め、学校の適正な配置がされるよう努める。

「コミュニティ・スクールと学校適正配置

戸井 肇



質 導入から4年目を迎えた本年度のコミュニティ・スクールについて、従来と違った新たな取り組みは。

答 従来の活動に加えマーチングバンドの演奏指導を地域の方にお願するなどが、学校と地域が力を合わせて子どもたちを育む取り組みが広がっている。
質 小中一貫教育のための学校連携についての取り組み状況は。

答 目指す子ども像を設定し、授業交流や教員同士の交流会を通じ指導内容や指導方法の系統性を図っている。また小中一貫型コミュニティ・スクールの推進を支援していく。

質 登別市学校適正配置基本方針が平成26年5月に示されたが、現状の小規模校に対する保護者、地域の認識は。

「児童生徒のきめ細やかな指導がなされる」「人間関係が固定されやすい」「学校がなくなることは地域にも大きな影響がある」などの意見がある子どもたちの教育環境の充実を中心に地域や保護者と話し合いを進め、学校の適正な配置がされるよう努める。

予算・決算委員会（平成29年度補正予算審査）

自立支援医療費増と 消防防火衣の更新

千田 文孝

障害者福祉費の自立支援医療費が新規受給者の増などにより、3千万円の補正予算を追加しました。転入による増もあり、医療機関・環境が充実した地域に人が集まり、本市はそれを支えています。火災などいざという時に、市民の安全安心を守る消防職員に支給している防火衣は前回更新後10年以上経過し、劣化が著しく、防火性の低下がみられることから更新します。次回更新までの間に破損などでの交換はほばないものの、点検基準に従い日々安全管理を行っています。

要緊急安全確認大規模建築物 改修費補助金

井野 正臣

今後の耐震改修事業の予定は。補助対象ホテル6棟のうち、本年度までの耐震補強の進捗よくとして、既に完了しているものが1棟、本年度については、着手済み1棟、加えて今回の補正で1棟の一部が着手され、来年度には完成する見込みとなっている。

平成30年度の耐震改修事業については、現段階では、対象ホテルとの協議により3棟が該当している。事業に応じて国の交付金などの要望の協議を行っている。

新入学児童生徒学用品購入費の 早期支給

渡辺 勉

新入学児童生徒学用品購入費の早期支給にかわり、対象となる児童生徒数と支給時期は。また、支給児童生徒が、転出した場合の対応は。

対象となる児童生徒数は、2月1日を基準に小学校76人、中学校65人を予定。支給時期は3月2日。

また、支給後の転出者は、返還という方法をとらず、転出先の自治体に連絡し、二重支給を避ける。4月1日以降の転入者については、通常と同様の手続きで支給する。

要保護・準要保護就学援助費の 申請

戸井 肇

新入学児童生徒学用品購入費が3月前半に支給されることとなり、申請については、小学校新1年生の体験入学案内、市のホームページや広報で周知されます。なお、小学校新1年生の申請については教育委員会での受け付けとなりますが、入学予定の小学校への持参も可能とのことです。

また、給食費、PTA会費、医療費を除く援助費については原則保護者に支給されますが、修学旅行費は保護者の依頼により学校へ支給することも可能です。

国会・政府・北海道に3件の意見書を提出

第4回定例会では、次の意見書を可決しました。詳しい内容は、市議会ホームページでご覧いただけます。

教職員の長時間労働是正を求める意見書について
北海道教育委員会「新たな高校教育に関する指針」を抜本的に見直し、すべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書について
診療報酬引き下げ実施を行わず、地域医療を守ることを求める意見書について

平成29年第4回定例会における 議案の賛否状況（挙手採決議案のみ掲載）

議案	賛成議員	反対議員	結果
平成28年度登別市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	井野、小栗、木村、工藤、杉尾、千田、天神林、戸井、二瓶、松山、宮武、村井、米田、若木	渡辺、佐々木	可決

予算・決算委員会（平成28年度決算審査）

附帯決議を付して 決算を認定

平成29年10月25日から27日の3日間の日程で、予算・決算委員会を開催しました。

平成28年度各会計決算に係る議案を審査し、生活困窮者自立支援事業費に委員の質疑が集中したことから、委員間討議を行った結果、すべての議案を原案のとおり認定した上で、次の内容の附帯決議を付しました。

※附帯決議

- 3款 民生費、生活困窮者自立支援事業費については、①重要業績評価指標を明確化し、適切な政策評価を行うこと。
 - ②任意事業の適切な実施方法を検討し、早期に開始すること。
 - ③相談体制における適切な人員措置と庁内連携を深めること。
- なお、市議会においては、同事業の推進に向けた調査を継続することとする。

38～39ページでは、各委員の質疑の内容の一部を掲載します。

※附帯決議…議会または委員会が議案の議決にあたり付け加える意見や要望のこと。法的な拘束力はないが、政治的に尊重されるべきものとされている。

予算・決算委員会（平成28年度決算審査）

国民健康保険の 制度改正の推進

米田 登美子

質 制度の改正内容と北海道の対応、本市への影響は。

答 大きな変化は、制度の運営に都道府県も保険者として国保の運営に加わることで、北海道は保険料の平準化による被保険者の負担の公平化を進めることになるが、急激な保険料負担に配慮し、激変緩和措置を講じることになる。本市には改正の趣旨にのっとり、保険料負担の公平化、国保財政の安定化、システムのクラウド化による事務の効率・広域化の推進が求められる。

国保医療費抑制と 水道料金の未収金

千田 文孝

本市の国保医療費は平成27年度比で約1千12万円の減となりましたが、一人当たり医療費は速報値で全国平均が34万8千176円、全道平均が38万2千887円に対し、本市が45万6千740円と上回っています。医療費を抑制する特定健康診査受診などが重要です。

漏水調査による配水管の改良工事により、水道事業の有収率、不明水量の割合が改善されています。水道料金は収納率向上の取り組みにより、未収金額が年々減少傾向にあります。

簡易水道事業の現状と 経営健全化へ

天神林 美彦

質 歳入に占める使用料および手数料の割合は35・55%で、一般会計からの繰り入れにより事業運営が行われている。この繰入金金の推移は、微増傾向にあることから、今後の経営健全化への対応を含め聞きたい。

答 簡易水道事業は規模が小さく、使用料収入に限られており、不足額は起債や繰入金を充てて均衡を保っている。今後は、平成31年度からの公営企業会計導入を目指し、経営戦略を策定して安定的に行えるよう対応する。

省エネ型防犯灯へ 移行する際の負担は

小栗 義朗

質 町内会では、従来型から省エネ型の防犯灯への切り替えが進んでいる。現在、市は、省エネ型防犯灯へ切り替える際には町内会に対して1基につき5万円を上限に補助しているが、平成30年度からは上限額が3万円となる。その場合、町内会の負担はどのようになるのか。

答 省エネ型防犯灯の普及により、設置工事費などが安くなっていることから、補助の上限額が3万円になっても町内会の負担はほとんど変わらない。

ごみ減量化は 進んでいるのか

二瓶 秀幸

質 クリンクルセンター・最終処分場運営管理経費について、決算額が予算に対し2千32万7千円減額となった理由は。また、第3期基本計画のごみ減量化の目標に対する達成率は。

答 ごみが前年度に比べ約60ト減少し、約8割が電力使用量の減によるもの。達成率は家庭系ごみの排出量は99・6%、事業系ごみは85・9%、最終処分場の埋め立て量は71・1%である。また、指定ごみ袋によるクリンクルへの持ち込み方法の周知を依頼した。

不法投棄問題と高齢者福祉

村井 寿行

質 ゴミステーションへの家電品などの不法投棄に対して、悪質なところではビデオカメラの設置も必要では。

答 家電品は一定期間様子を見て最終的に市の経費で処分している。ビデオカメラ設置については検討したい。

質 高齢者等緊急通報機器の設置は、一人暮らし高齢者などを対象とするが、家族と住んでいても日中一人になる高齢者が多くいるので、二スに合わせた機器の設置ができるようにしては。

答 ささまざまな状況があり検討したい。

高校生就職フォローアップ 事業費

井野 正臣

質 インターンシップ事業の受け入れ企業が平成27年度32社から平成28年度24社に減少している要因については。

答 インターンシップ事業は、高等学校を通じて、生徒から就業体験をした業種や企業を聞き、市から市内企業などに受け入れを打診し実施している。このため、就業体験の参加生徒数や、生徒が希望する就業体験先企業により、受け入れ企業は毎年度変化する状況にある。近年の傾向として、受け入れ企業数の減少ではないと受け止めている。



*クラウド化…インターネットなどを通じて、外部の事業者が提供する情報システムなどのサービスを利用する形に置き換えること。

予算・決算委員会（平成28年度決算審査）

公園維持管理経費

宮武祥子

市内に複数ある公園の中には、設立当初は遊具として設置されていた物が、その後使用方法が規制されたり、使用が禁止されている物があります。安全面を考慮した上での規制は理解できる反面、規制をかけることで本来の公園の意味が薄れてきていることから、公園管理の方法や範囲などについて質疑しました。時代の変化に伴い、本来の目的からそれたものや、危険と判断したものについては、安全を考慮した管理をしているとのことでした。

河川維持補修経費

若木康夫

市内7河川の維持、修繕の状況について質問しました。市内普通河川の上警別川流域は扇状地形となっており、地質学的に土石流などの土砂災害が発生しやすい。下流には住宅街が広がっており、連続した豪雨時には注意を要します。市内主要3河川は北海道の管轄ですが、水害などで直接被害を受けるのは市民であることから、中洲に繁茂する樹木の伐採、堤防の保全整備について、本市から北海道への継続した働き掛けを要望しました。

胆振女性リーダー養成研修経費

佐々木久美子

質 決算額4万7千円の内訳は。
答 全額が研修の負担金で、交通費と宿泊費となっている。
質 予算額11万円に対して決算額が4万7千円と減額になっている理由は。
答 2名分を計上していたが、実際には1名の参加となったため。
質 研修に参加した成果をどのように活用していくのか。
答 研修で得た成果を発揮することで活動する団体の活性化が図られることを期待している。

中学校に学校図書館司書の配置を

渡辺勉

平成27年度から全小学校において、2校に1名の割合で学校図書館司書が配置されています。読書環境整備と併せて、子どもの居場所づくりとしても効果的であると考えます。司書配置により、温もりのある学校図書館となつたことで、利用する児童数は平成27年度2万1千73人と、前年度実績の1.75倍にも増え、平成28年度にはさらに増えていきます。思春期の中学生にこそ、居場所づくりのために、学校図書館司書の配置を求めました。

いじめ対策にLINEを活用しては

戸井肇

不登校に関して、進学など環境が変わることにより改善することもあることから、不登校期間中も学力の保証ができるよう、支援を要望しました。いじめに関して、昨年9月に長野県でLINEを活用した相談を試験的に導入したところ、2週間で一昨年一年間の2倍以上の相談件数があった事例を紹介。本市での導入検討を要望したところ、他自治体の状況を注視して今後判断したいとの答弁でした。

歴史を探索 文化財保護管理経費

工藤俱二雄

質 郷土の文化財の保護と活用を図ることで、「市民のふるさと登別」を大切に心が養われる。また、登別の魅力を市内外へ発信していくためには、今後宮城県白石市のほかに、歴史的につながりのあるまちとの交流促進も考えていくべきでは。
答 四国、香川・淡路島など、多くの人が本市に移住してきている。現地調査はしていないが、今後、本市に入植した四国などを中心に調査したい。

景気が少しずつ良くなってきている

辻弘之

平成27年度と比較して、個人市民税が8億2千417万円、1.48%増収しました。人口は減少傾向にあるにもかかわらず、課税所得の8割を占める給与所得が0.75%増えています。また、税制改正により法人税割の税率が下がったにもかかわらず、法人市民税が5.9%増収となっています。景気動向を判断するには、さまざまな基準がありますが、これらの状況から判断すると、ここ登別市においても景気が少しずつ良くなってきているようです。

時代の変化に対応した 事業施策を

杉尾直樹

総務・民生・商工・教育と各款から8項目の質疑をしました。全体的に継続事業が多い中、見直しの必要性を主張しました。以前も観光施策補助金に対して提言しましたが、抜本的な改革はされていません。今回は地域のセーフティネット再編の意味から、老人クラブや民生児童委員の活動経費について、また、地元出身者のターンやUターン施策の必要性についてたどりました。

委員会だより

本庁舎建て替え、 政策提言の中間報告 総務・教育委員会

本委員会は、重点活動テーマの「市役所本庁舎の建て替え」をメインに、平成29年10月3日～6日に4市の視察を実施しました。

新潟県新発田市では、中心市街地の真ん中に建設した結果、各フロアのオープンスペースにはたくさんのお客様や市民が集まる場所となり、中心市街地の活性化に結びついた例として参考になりました。

千葉県臼井市では、新庁舎の整備手法をECI方式とし、現在の本庁舎の減築と新築を合わせた建築手法でした。タイトなスケジュールの中で、施工者のノウハウを設計に取り入れ、コストの削減と工期短縮を図ったことは、まさに本市の現状と課題に対し参考となった例でした。

また10月14日開催の議会フォーラムでは、「市役所本庁舎の建て替え」に関して「優先度、設置場所、付加機能」について意見を頂き、それぞれにおいて、本庁舎が一番、市の中心である幌別、

多機能を求める声が大勢を占めていました。

本委員会はこの件について、重要かつ早急な対応が必要と判断し、活動計画の中間報告として取りまとめ、12月15日に市に対して提言書を出しました。



(二瓶)

※中間報告の提言内容は、41ページに掲載しています。

函館市の地域包括 ケアシステムはいかに 生活・福祉委員会

平成29年11月20日「地域包括ケアシステムの構築について」函館市を視察しました。

全国有数の観光地として発展し、人口約26万3千人を擁する中核都市ではあるものの、65歳以上の高齢化率が33・8%と高く、早くから地域包括ケアに取り組まれています。

特に地域包括支援センターが主催する「個別ケースの検討を行う地域ケア会議」と「地域課題の検討を行う地域ケア会議」があり、函館市が主催する「函館市地域ケア全体会議」との情報共有を図り、「共に支え合うまち函館」を目指して取り組んでいました。

また、函館市の「地域医療構想」において、二次医療の病院ベッド数が多く、これを減らし在宅医療から看取りまでを考えています。ところが開業医の高齢化により、かかりつけの患者の往診には対応しているものの、それ以外の患者には対応できない状況にあります。そこで在宅に特化した医師・看護師ステーションの整備ができないか検討しているとのことでした。本委員会にとって参考になる取り組みがあり、有意義な視察でした。



(村井)

なぜ全市観光の施策に 取り組むのか 観光・経済委員会

本委員会が重点活動テーマとしている「全市観光を見据えた観光施策について」を軸として、9月26日より群馬県草津町、長野県軽井沢町、および大町市の3市町の取り組みについて視察を行いました。

草津町、軽井沢町共に観光を中心とした第三次産業を主要産業としています。草津町の人口は約7千人、軽井沢町は約1万8千人と多くはありません。しかしそこでひしひしと伝わってきたのは、町役場の職員から町民の隅々にまで、「この町、そして私たちは観光業で生活をしていく」という共通した意識の高さでした。常に新しい試みを行い、全国的な観光プロモーション活動を継続して展開するなど、国内においての評価の高さ、繁栄の陰には官民が一体となった、たゆまぬ努力があることを体感しました。

大町市は3千級級の白馬連峰を観光の柱とした山岳観光都市で、黒部アルペンルートの長野県側の玄関口です。本市の開発が滞っている山岳観光の可能性を学ぶものが多々ありました。各自治体の先行事例などを踏まえ、本市固有の観光政策提言を行いたいと考えています。



(若木)

委員会だより

議会運営の先進地視察と 議長諮問に答申 議会運営委員会

先般、議会運営の先進地として、三重県鳥羽市と伊賀市に議会基本条例の順守の推進について行政視察を行いました。傍聴人規則、文書質問、政策討論会、市民と意見交換を行うTOBAMライントークや議会出前トークなどを調査事項としました。議会運営の課題や議会基本条例順守の重要性、市民との意見交換方法や、傍聴人を増やすための施策など、大変参考になる取り組み内容でした。

本年度の議長諮問事項である常任委員会活動の充実強化については、行政側は既に制度化されている横断業務調整組織が取り扱う事業について、議会側も委員会をまたぐ事案の審査ができるよう、連合審査会に対応することに決めました。

また、行政は条例などを制定するときに、パブリックコメント制度により広く市民から意見を求めることができます。しかし、議員や委員会が条例を制定するときに

パブリックコメントを実施する要綱がなかったため、新たに制定し、議長に答申しました。今後は3月をめぐり条例以外の政策提案にも適用することを検討し、要綱の精度を上げていく予定です。

(工藤)

※パブリックコメント制度…政策や制度などを決める際、市民に意見を募り、政策決定に反映させる機会を持たせる仕組みのこと。

第11回 議会フォーラムを開催しました



平成29年10月14日に、婦人センター、労働福祉センター、富岸小学校、若草つどいセンターの4会場で開催しました。

今回の議会フォーラムは、前回に引き続き、委員会ごとの重点活動テーマや課題について、グループワーク形式で意見交換しました。

真の市民の声を聴く

総務・教育委員会では、市役所本庁舎の建て替えについて、多くの賛成意見に加え、図書館やほかの公共施設との併設、建設場所は幌別が圧倒的に多く、多機能を求める意見をいただきました。

生活・福祉委員会では、地域包括ケアシステムの構築に向けて、まずは「地域包括ケアシステム」とは何か、ご理解をいただきながら、住み慣れたまちで自分らしい暮らしを続けるために必要だと感じていることについて意見交換しました。

観光・経済委員会では、全市観光を見据えた新たな観光ルートについて、地域の特徴を生かした観光ルート、中でも幌別川や川上公園、ダムや鉱山地区の活用は実現性が高いとの意見でした。

議会だより編集委員会では、市議会の情報公開について、広報やホームページ

における、内容・見た目の満足度や改善点などの意見をいただきました。今回いただいたさまざまな意見を参考に、今後の政策提言につなげてまいります。

(宮武)

総務・教育委員会 中間報告の提言内容 市役所本庁舎の建て替えについて (40ページから)

- (1)新制度の財政措置を活用することを想定し、相当なスピード感を持っての取り組みを要望する。
- (2)新庁舎のコンセプト、基本構想、財源・事業費、完成までのスケジュールなどを早急に策定し提示すること。
- (3)新庁舎の建て替えエリアや新庁舎に求められる機能などについては、幅広い市民が協議する場を確保し、意見を十分に反映させるよう努力すること。
- (4)整備手法や建築工法などについては、専門的知識・技能を有する第三者委員会等を設置し、適切な助言を受けること。

次回定例会のお知らせ

平成30年第1回定例会は、2月22日(木)から開会する予定です。

カルルス温泉 冬まつり



◎日時 3月4日(日)9時～

◎場所 カルルス温泉
サンライバスキー場

冬の寒さを吹き飛ばすイベント。

雪に親しむゲームやおいしい振る舞いをたくさん用意していますので、ぜひ家族でお越しください。

▼内容

- ・雪中みかん拾い
- ・登別市長杯・アルファスポーツ賞少年スキー大会
(要事前申し込み、午後から表彰式)
- ・親子ボブスレー
(当日受け付け、定員100組、2人1組)
- ・ストライクワン (景品が無くなり次第終了)
- ・ホールインワン (景品が無くなり次第終了)
- ・サケのクリームシチュー・ディア (鹿肉) シチュー振る舞い
(各200食)
- ・オロフレ雪原宝さがし
- ・雪上もちまき

※天候などにより、内容を変更する場合があります。

▶問い合わせ 同実行委員会 (登別国際観光コンベンション協会内・☎84 3 3 1 1)

と な り ま ち ・ ホ ッ ト ラ ン

白老町

ポロトコタン ウパックマ

民族共生象徴空間の整備に伴い、『アイヌ民族博物館』は3月31日(土)に閉館します。50年以上にわたるポロトコタンの歴史を振り返る最後の企画展を開催します。

▶日時 2月18日(日)～3月31日(土)

▶場所 アイヌ民族博物館特別展示室

▶入場料 大人800円、高校生600円、中学生500円、小学生350円、幼児無料

▶問い合わせ アイヌ民族博物館
(☎0144②3914)

室蘭市

むろらん冬まつり

バナナボートや氷の滑り台、市民雪像の展示、もちまきのほか、温かい飲み物やエゾ鹿肉焼きの無料配布、冬野菜の販売などを行います。

冬ならではのさまざまなイベントを楽しみましょう。

▶日時 2月18日(日)10時～

▶場所 だんパラスキー場

▶内容・開催時間 10時・開運もちまき、13時・大じゃんけん大会、14時・雪原の宝さがし

▶問い合わせ だんパラスキー場
(☎43 5 6 0 0)

伊達市

第2回だて歴史文化ミュージアム スタートアップ講演会

伊達政宗と伊達成実の生きた時代について、古文書を紹介しながら解説します。

▶日時 2月23日(金)18時30分～20時

▶場所 だて歴史の杜カルチャーセンター (伊達市松ヶ枝町34-1)

▶演題 『二人の戦国武将 政宗と成実の生きた時代』

▶講師 仙台市博物館学芸員・佐々木徹さん

▶問い合わせ 伊達市生涯学習課文化財係 (☎0144②3331・内線513)



人のうごき (平成29年12月末日現在) / 人口48,852 (-70) 世帯24,875 (-28) () は前月比

発行・編集 / 登別市総務部企画調整グループ 〒059-8701 登別市中央町6丁目11 ☎0143⑥6586 ㊚0143⑥1108
ホームページ: <http://www.city.noboribetsu.lg.jp/> Eメール: pr@city.noboribetsu.lg.jp